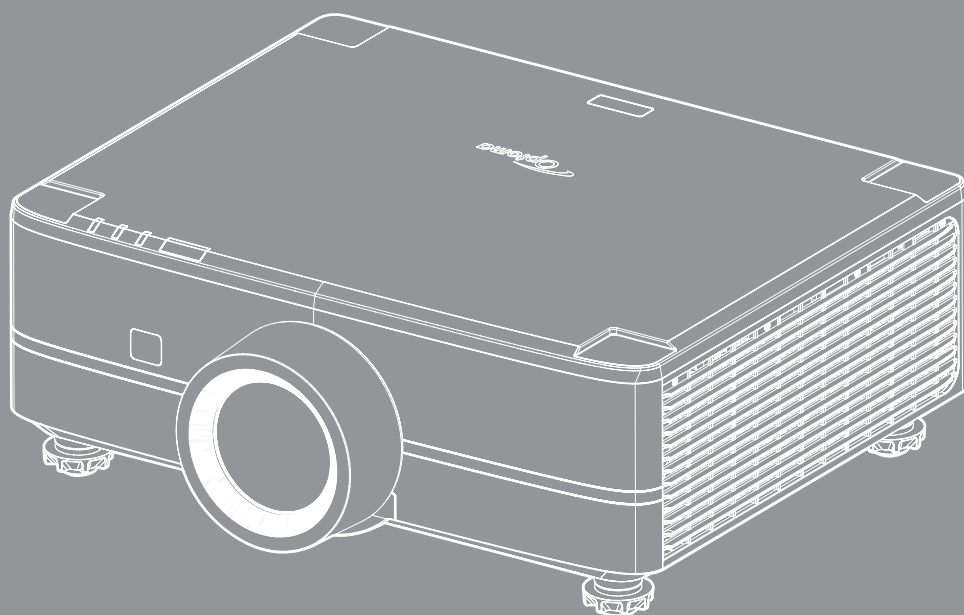




DLP® プロジェクター



ユーザーマニュアル



目次

安全	4
安全に関するご注意.....	4
レーザー放射安全情報.....	6
製品の安全ラベルと場所.....	7
3D 安全情報.....	8
レンズの清掃.....	8
著作権.....	9
免責条項.....	9
商標認識.....	9
FCC.....	9
EU 諸国への適合宣言.....	10
WEEE.....	10
はじめに	11
パッケージの内容.....	11
標準アクセサリ	11
製品の各部名称	12
接続	13
キーパッド.....	14
リモコン	15
設定と設置	17
ソースをプロジェクターに接続する.....	17
プロジェクターの画像を調整する	18
投影画像シフトを調整する	19
プロジェクターのズームおよびフォーカスを調整する	22
プロジェクターの位置を調整する	23
リモコンの準備.....	24
プロジェクターを使用する	26
プロジェクターの電源オン/オフ	26
メニューナビゲーションと機能.....	28
OSD メニューツリー	29
イメージメニュー.....	39
ディスプレイメニュー	44
デバイス設定メニュー	47
入力設定メニュー.....	52
オーディオメニュー.....	53
通信メニュー.....	54
情報メニュー.....	59

追加情報 62

対応解像度.....	62
RS232 ポート設定と信号接続.....	64
画像サイズと投影距離.....	65
天井への取り付け.....	66
IR リモートコード.....	67
トラブルシューティング.....	69
LED インジケータと点灯メッセージ.....	70
仕様.....	71
RS232プロトコル機能リスト.....	73
Optoma 社グローバルオフィス.....	81

安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス（修理点検など）に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関するご注意



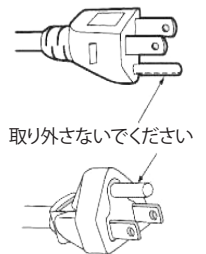
- 光線を目に入れないでください (RG2)。あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。
- 通気孔を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。たとえば、プロジェクターを混雑した表面に置かないでください。本棚やキャビネットなど、空気の流れを妨げる筐体にプロジェクターを置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクターを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器（アンプを含む）など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
 - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
 - (i) 室温が 5°C ~ 40°C (41°F ~ 104°F) の範囲に保たれていることを確認します
 - (ii) 相対湿度は 10% ~ 85% の範囲です
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
 - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです（ただしこれらに限定されません）：
 - 装置を落とした。
 - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - プロジェクターに液体をこぼした。
 - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
 - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。

- 安全に関するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレイの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗浄しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。



警告: 電源プラグのアースピンを取り外さないでください。この装置には、3 枝アースタイプの電源プラグが装備されています。このプラグは、アースタイプの電源コンセントにのみ適合します。これは安全機能です。プラグを電源コンセントに差し込めない場合は、電気技師にお問い合わせください。アースプラグの目的を無効にしないでください。

注意事項: この装置には、3 ピン接地タイプの電源プラグが装備されています。電源プラグの接地ピンを取り外さないでください。このプラグは、接地タイプの電源コンセントにのみ適合します。これは安全機能です。プラグをコンセントに差し込めない場合は、電気技師にお問い合わせください。接地プラグの目的を無効にしないでください。



- これらの要件は、ボタン電池またはコイン型電池を含む消費者製品に適用されます。これらは、専用の目的と説明書により、お子様がアクセスする可能性のある場所での使用を意図していない製品には適用されません。これには、専門職専用の製品や、お子様が通常存在しない場所での商業用途向けの製品などがあります。
- 電源コードを接地する:
 - このデバイスは、電源コードを接地して使用するよう設計されています。電源コードを接地しないと、感電する可能性があります。電源コードが適切に接地され、壁のコンセントに直接接続されていることを確認してください。
 - 2ピンアダプターは使用しないでください。
- 免責条項: 本装置を住宅地で使用すると、電波障害が発生する可能性があります。
- この製品はクラス A 情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。
- クラス A 要求を満足する機器は、住宅環境内で放送サービスの適切な保護を提供しないおそれがある。

レーザー放射安全情報

安全な操作を確保するために、プロジェクターを設置して操作する前に、レーザーの安全上の注意事項をすべてお読みください。

- このプロジェクターは、IEC/EN 60825-1:2014 およびリスクグループ 2 のクラス 1 レーザー製品であり、IEC 62471-5:2015 の要件を備えています。
- IEC 62471-5:Ed.1.0 で定義されているリスクグループ 2 LIP としての適合性を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。
- IEC 60825-1:2014/EN 60825-1:2014+A11:2021/EN 50689:2021 クラス 1 民生用レーザー製品、IEC 62741-5:2015 リスク グループ 2。
- この製品は住宅地では使用しないでください。
- この製品を住宅地で使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。ラジオやテレビ放送の受信への干渉を防ぐために電磁放射を減らすための特別な対策を講じない限り、そのような使用は避けてください。
- 本製品から危険な光学的照射が放射される可能性があります。
- 本製品には、クラス 4 レーザーモジュールが内蔵されています。分解または改造は非常に危険ですので、絶対に試みないでください。
- ユーザーマニュアルに記載されていない方法で操作したり、調整したりすると、危険なレーザー照射にさらされる恐れがあります。
- レーザー放射曝露による存在を引き起こす可能性がありますので、プロジェクターを開いたり、分解したりしないでください。
- プロジェクターがオンの間、光線を凝視しないでください。明るい光により、目が恒久的に損傷する可能性があります。
- プロジェクターの電源を入れるときは、レンズを見れる投影範囲に人がいないことを確認してください。
- 制御、調整、操作手順を遵守しないと、レーザー放射曝露により、損害が発生する可能性があります。
- クラス 2 のアクセス可能放射制限を超過するレーザーおよび二次放射への曝露を防止し、注意事項に関連する明確な警告を含む組立、操作、保守に対する十分な指示事項。
- クラス A デジタル機器は、カナダ電波障害発生機器規約の全ての条件を満たしています。
- このプロジェクターはお子様の手の届かない場所に設置することをお勧めします。
- お子様を監視し、プロジェクターから離れた場所でプロジェクターの光線を凝視しないように注意してください。
- 投影レンズの前でリモコンを使用してプロジェクターを起動する場合は注意してください。
- ビーム内で双眼鏡や望遠鏡などの光学器具を使用しないようにユーザーに通知してください。

注意事項:ここで指定されているもの以外の制御や調整を使用したり、手順を実行すると、危険な放射線被ばくが生じる可能性があります。

製品の安全ラベルと場所

ライトビーム関連の安全ラベルと場所

ラベル名	ラベルの画像	ラベルの場所
------	--------	--------

仕様ラベル



DLP Projector/投影机 프로젝트기
Regulatory No.:
Input / d'entrée 輸入/정격 AC 100-240V~, 50/60Hz



AC 100V~, 50/60Hz
A級電圧
株式会社オーエスエム



IS 13252(Part 1)/
IEC 60950-1



R-41004357
www.bis.gov.in

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
CAN ICES-003(A)/NMB-003(A)

The Class A digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.
Cet appareil numérique de la class A respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

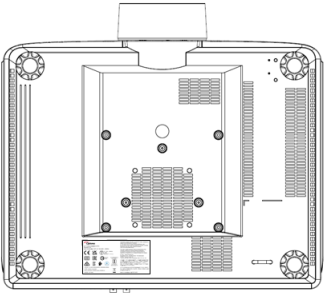
EU Reg.: Optoma Benelux BV
Europalaan 770 D, 1363 BM Almere, The Netherlands
UK Reg.: Optoma Europe Ltd
1 Bourne End Mills Hemel Hempstead, Herts, HP1 2UU, UK

この装置は、クラスA電磁放射装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要請されます。VCCI-A
注記: クラスAを満足する機器は、住宅環境内で放送サービスの適切な保護を提供しない場合があります。

이 기기는 업무용(A급)으로 전자파적합성을 충족시키지 못함때 자
주 방사능을 발생하는 것으로 판정되었습니다. 가정에서 사용하
는 것을 목적으로 합니다.

Made in China/製造地: 中国/제조국: 중국

注: 仕様ラベルは地域によって異なります
(参考用のみ)。



警告ラベル

"WARNING: MOUNT ABOVE THE HEADS OF CHILDREN."
Additional warning against eye exposure for close exposures less than 1 m.
"AVERTISSEMENT: INSTALLER AU-DESSUS DE LA TÊTE DES ENFANTS."
Avertissement supplémentaire contre l'exposition oculaire pour des expositions à une distance de moins de 1 m.

"警告: 安装在高于孩童头顶处"
关于小于1 m近距离眼睛暴露的附加警告

「警告: 安装在高於兒童頭部處」
針對 1 m 以下近距離眼睛接觸的額外警告



警告ラベル



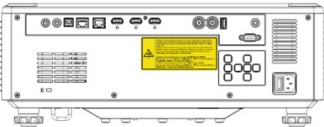
RG2

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021 CLASS 1 LASER PRODUCT RISK GROUP 2
Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as a Risk Group 2 LIP
as defined in IEC 62471-5:Ed. 1.0. For more information see Laser Notice No. 57, dated
May 8, 2019.

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021 PRODUIT LASER DE CLASSE 1 GROUPE DE
RISQUE 2 Conforme aux normes 21 CFR 1040.10 et 1040.11, à l'exception de la conformité
en tant que LIP du groupe de risque 2 définie dans la CEI 62471-5: Ed. 1.0. Pour plus
d'informations, voir l'avis au laser n° 57 du 8 mai 2019.

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021 等級1雷射產品RG2危險等級
除了IEC 62471-5:Ed.1.0中定義的RG2 LIP 危險等級以外，要符合21 CFR 1040.10和1040.11，
更多相關資訊，請參閱2019年5月8日的第57號雷射公告。

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021 1類激光產品RG2危險等級
除了IEC 62471-5:Ed.1.0中定義的RG2 LIP 危險等級以外，要符合21 CFR 1040.10和1040.11，
更多相關資訊，請參閱2019年5月8日的第57號雷射公告。



3D 安全情報

推奨されるすべての警告と安全上の注意に従った上で、ご自身またはお子様が 3D 機能をご利用ください。



警告

- ・ 幼児及び 10 代の方は、3D 鑑賞に関連する健康問題により影響を受けやすくなっています。よって、これらの画像を見る際は十分にご注意ください。

光感受性発作の警告及びその他健康面におけるリスク

- ・ プロジェクターの画像やビデオゲームに含まれる点滅画面やライトに曝されると、一部視聴者はてんかん症状や発作を起こす恐れがあります。そのような症状が発生した場合又はてんかんや発作の家族歴がある場合、3D 機能をご使用いただく前に、医療専門家にご相談ください。
- ・ てんかんや発作の個人歴又は家族歴がない方でも、光感受性てんかん発作を引き起こす診断未確定症状が現れる場合があります。
- ・ 妊婦、高齢者、重症患者、不眠症患者やアルコール依存症の方は、当装置の 3D 機能のご使用はお控えください。
- ・ 以下の症状を経験されたことがある方は、ただちに 3D 画像の鑑賞を中止し、医療専門家にお問い合わせください: (1) 視覚の変化、(2) 軽い頭痛、(3) 眩暈、(4) 眼や筋肉の引き攣りといった無意識の動作、(5) 混乱状態、(6) 吐き気、(7) 意識喪失、(8) 痙攣、(9) 急激な腹痛、及び (又は) (10) 見当識障害。幼児及び 10 代の方は大人よりこれらの症状が出やすいとされています。ご両親はお子様を監督され、これらの症状が出ていないかお尋ねください。
- ・ 3D 投影の鑑賞はまた、吐き気、知覚後遺症、見当識障害、眼精疲労、姿勢の安定性減少をもたらす恐れがあります。ユーザーはこれらの影響の可能性を削減するために、頻繁に休憩を取ることが推奨されます。目に疲労や乾き、又は上記のどれか症状が出現した場合、ただちに当機器のご使用を中止いただき、症状が落ち着いてから最低 30 分はご使用をお控えください。
- ・ 長時間、かなり画面の近くに座って 3D 投影を鑑賞すると、視力にダメージを与える恐れがあります。理想的な鑑賞距離は、画面高さの最低 3 倍の距離となっています。また視聴者の目の位置が画面の高さにあることが推奨されます。
- ・ 3D 眼鏡をかけながらの長時間にわたる 3D 投影の鑑賞は、頭痛や疲労を引き起こす恐れがあります。頭痛、疲労や眩暈を感じた場合、3D 投影の鑑賞を中止し、休憩してください。
- ・ 3D 投影の鑑賞以外の目的での 3D 眼鏡のご使用はお止めください。
- ・ その他目的 (通常の眼鏡、サングラス、保護ゴーグルなど) のための 3D 眼鏡の着用は、肉体的傷害を引き起こしたり、視力の低下をもたらす恐れがあります。
- ・ 3D 投影の鑑賞は、一部視聴者において見当識障害を引き起こす恐れがあります。よって、広い階段の吹き抜け、ケーブル、バルコニーやその他転んだり、衝突したり、倒れたり、壊れたり、落ちたりする可能性がある場所の傍に 3D プロジェクターを設置しないでください。

レンズの清掃

- ・ レンズを清掃する前に、必ず、プロジェクターの電源を切り、電源コードを切断し、完全に冷却させてください。
- ・ 埃を取り除くために、圧縮空気タンクを使用してください。
- ・ レンズ清掃用の特殊布を使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズを指で触らないでください。
- ・ レンズの清掃に、アルカリ性/酸性の溶剤またはアルコールなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。清掃処理により、レンズが損傷した場合、保証の対象とはなりません。



警告

- ・ レンズから埃または汚れを取り除くために、可燃性ガスを含むスプレーを使用しないでください。プロジェクター内部の過度の熱より、火災が発生する可能性があります。
- ・ レンズ表面のフィルムが剥がれる可能性がありますので、プロジェクターがウォームアップ中は、レンズを清掃しないでください。
- ・ 硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2024

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商標です。

HDBaseT™ および HDBaseT Alliance ロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス A のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、装置が商業環境で操作されたときに有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、取扱説明書に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください：

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC 規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

運転状況

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします：

1. 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
2. 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

注意: カナダにお住まいのユーザーへ

本クラス A デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- 無線機器指令 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)
- RoHS 指令 2011/65/EU

WEEE



廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

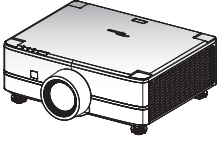
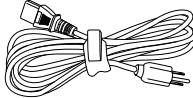
はじめに

パッケージの内容

慎重に箱から取り出し、下記に記載されている標準付属品がすべて揃っていることを確認してください。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

標準アクセサリ

			☒ 保証書(**) ☒ クイックスタートユーザー マニュアル
プロジェクター	リモコン(*)	AC 電源コード	文書

注:

- (*) リモコンには単 4 電池 2 本が必要です。詳細については、「リモコンの電池の取り付け/交換」(24 ページ)」を参照してください。
- (**) 欧州の保証情報については、www.optoma.com にアクセスしてください。



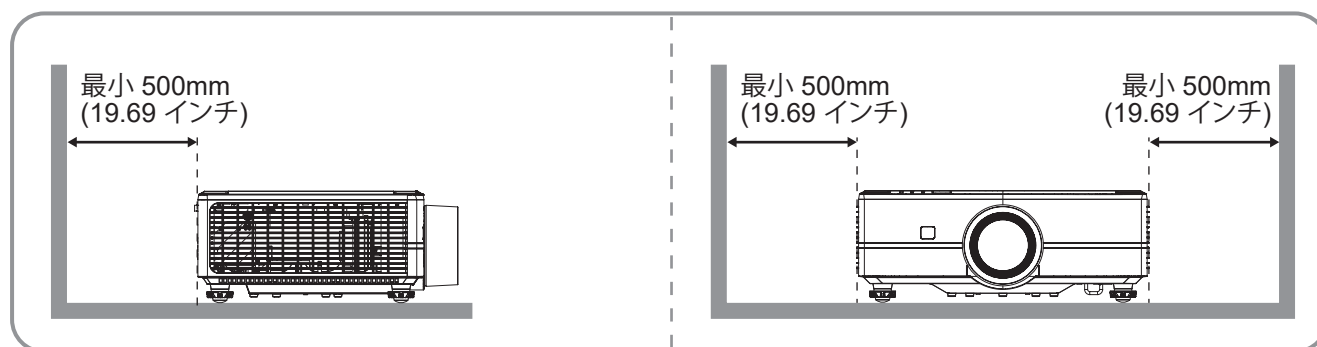
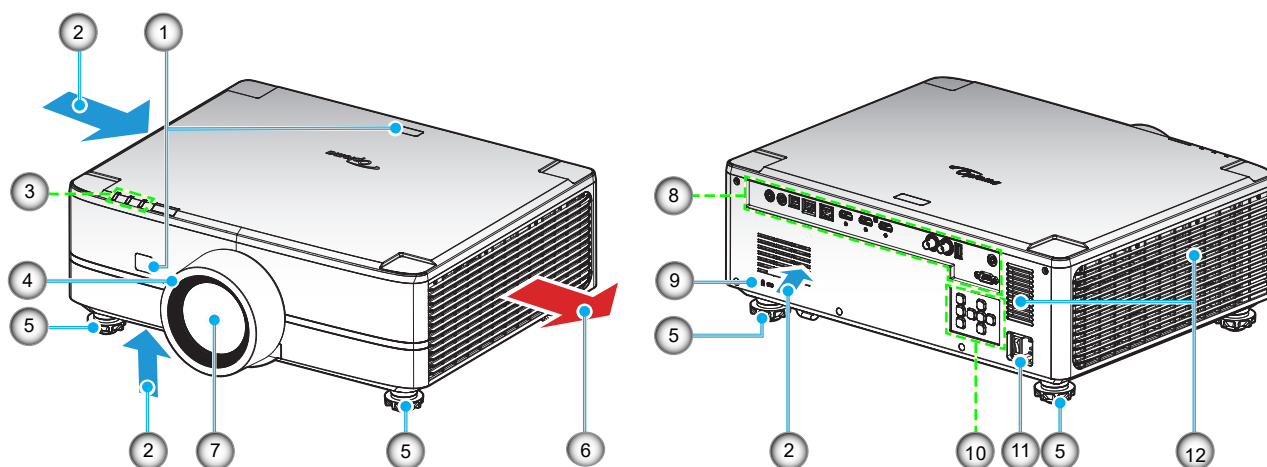
OPAM 保証の QR コードをスキャンするか、次の URL にアクセスしてください:
www.optomausa.com/OPAM/warranty



アジア太平洋地域の QR コードをスキャンするか、次の URL にアクセスしてください:
<https://www.optoma.com/support/download>

はじめに

製品の各部名称



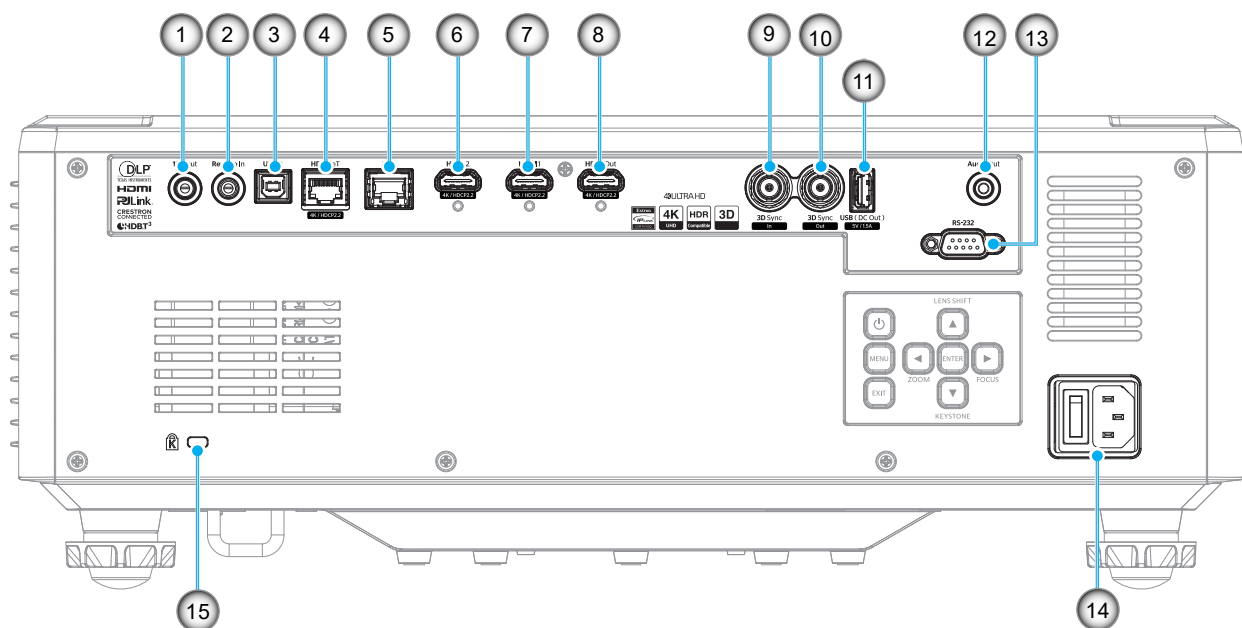
注:

- プロジェクターの吸気口または排気口を塞がないでください。
- プロジェクターを閉じられた空間で操作するときは、吸気口および排気口を少なくとも 500mm (19.69 インチ) 隙間をあけてください。

番号	項目	番号	項目
1.	赤外線レシーバー	7.	投影レンズ
2.	換気 (吸気口)	8.	入/出力
3.	LED インジケーター	9.	Kensington™ ロックポート
4.	デコリング (1.6x レンズモデル)	10.	コントロールパネル
5.	チルト調整フット	11.	電源ソケット/電源スイッチ
6.	換気 (排気口)	12.	スピーカー

はじめに

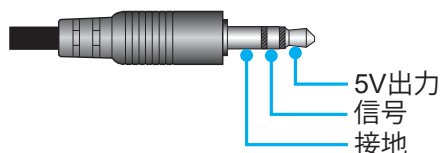
接続



番号	項目	ケーブル	接続例 ¹
1.	12V 出力端子	12V トリガケーブル	電動スクリーン、カーテンなど
2.	リモコン入力端子	有線リモコンケーブルまたは IR レシーバーケーブル (3.5mm TRS タイプ ²)	RCU
3.	USB コネクタ	USB (A - B) ケーブル	コンピュータ
4.	HDBaseT 端子	RJ-45 ケーブル	メディアプレイ
5.	LAN コネクタ	RJ-45 ケーブル	ローカルネットワークまたは会社のネットワーク
6.	HDMI 2 端子	HDMI ケーブル	コンピュータ、ゲーム、コンソール、メディアプレイ
7.	HDMI 1 端子	HDMI ケーブル	コンピュータ、ゲーム、コンソール、メディアプレイ
8.	HDMI 出力コネクタ	HDMI ケーブル	画面
9.	3D 同期入力端子	3D 同期ケーブル	コンピュータ
10.	3D 同期出力端子	3D エミッターケーブル	3D エミッター
11.	USB 端子 (電源 5V $\pm$ 1.5A) ³	USB (A - A) ケーブル	USB 5V 出力
12.	オーディオ出力端子	オーディオ出力ケーブル	スピーカー、メディアプレイ
13.	RS-232C 端子	RS232 ケーブル	コンピュータ
14.	電源ソケット/電源スイッチ	電源コード	プロジェクター
15.	Kensington™ ロックポート	保護ケーブル	プロジェクター

注:

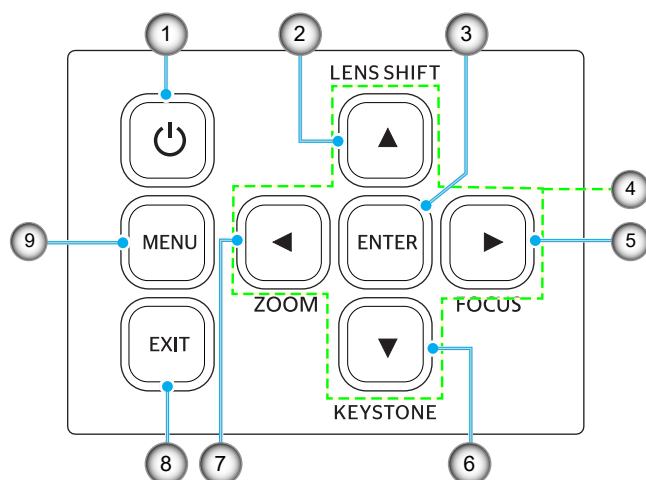
1. これらは接続できるもののほんの一例です。各ポートにはさらに多くのオプションが使用できる場合があります。
2. 3.5mm TRS タイプ。



3. 携帯電話の充電用には推奨されません。

はじめに

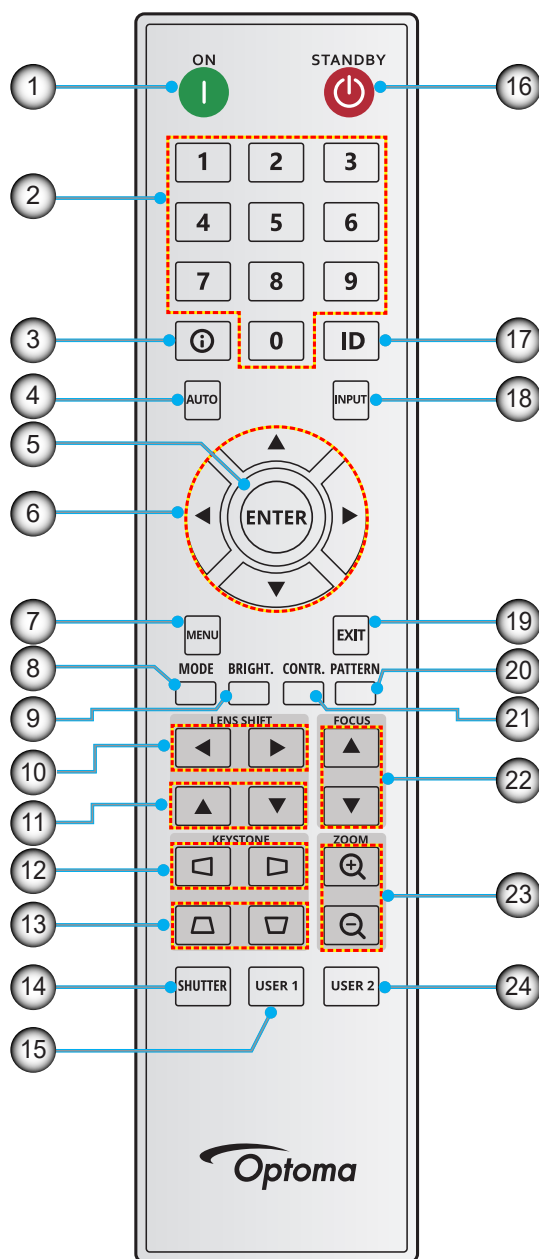
キーパッド



番号	ボタン	機能
1.	電源ボタン	プロジェクターの電源をオンまたはオフにします。
2.	レンズシフト	レンズの垂直/水平位置を調整します。
3.	入力	設定を確認します。
4.	4 方向選択キー	ナビゲーションキー。
5.	フォーカス	画像のフォーカスを調整します。
6.	キーストーン補正	キーストーン補正を調整します。
7.	ズーム	画像のサイズを調整します。
8.	戻る	前のメニューに戻るか、トップレベルの場合はメニューを終了します。
9.	メニュー	画面にメインメニューを表示します。

はじめに

リモコン



番号	ボタン	機能
1.	パワーオン	プロジェクターの電源を入れます。
2.	数字キー	数字 (0 ～ 9) を入力します。
3.	情報	画面画像に情報を表示します。
4.	自動	プロジェクターが自動的に入力ソースと同期します。
5.	入力	押して選択を確認します。
6.	矢印キー	矢印キーを使用してメニュー内を移動するか、適切な設定を選択します。
7.	メニュー	画面にメインメニューを表示します。
8.	モード	押して、プリセット表示モードを選択します。

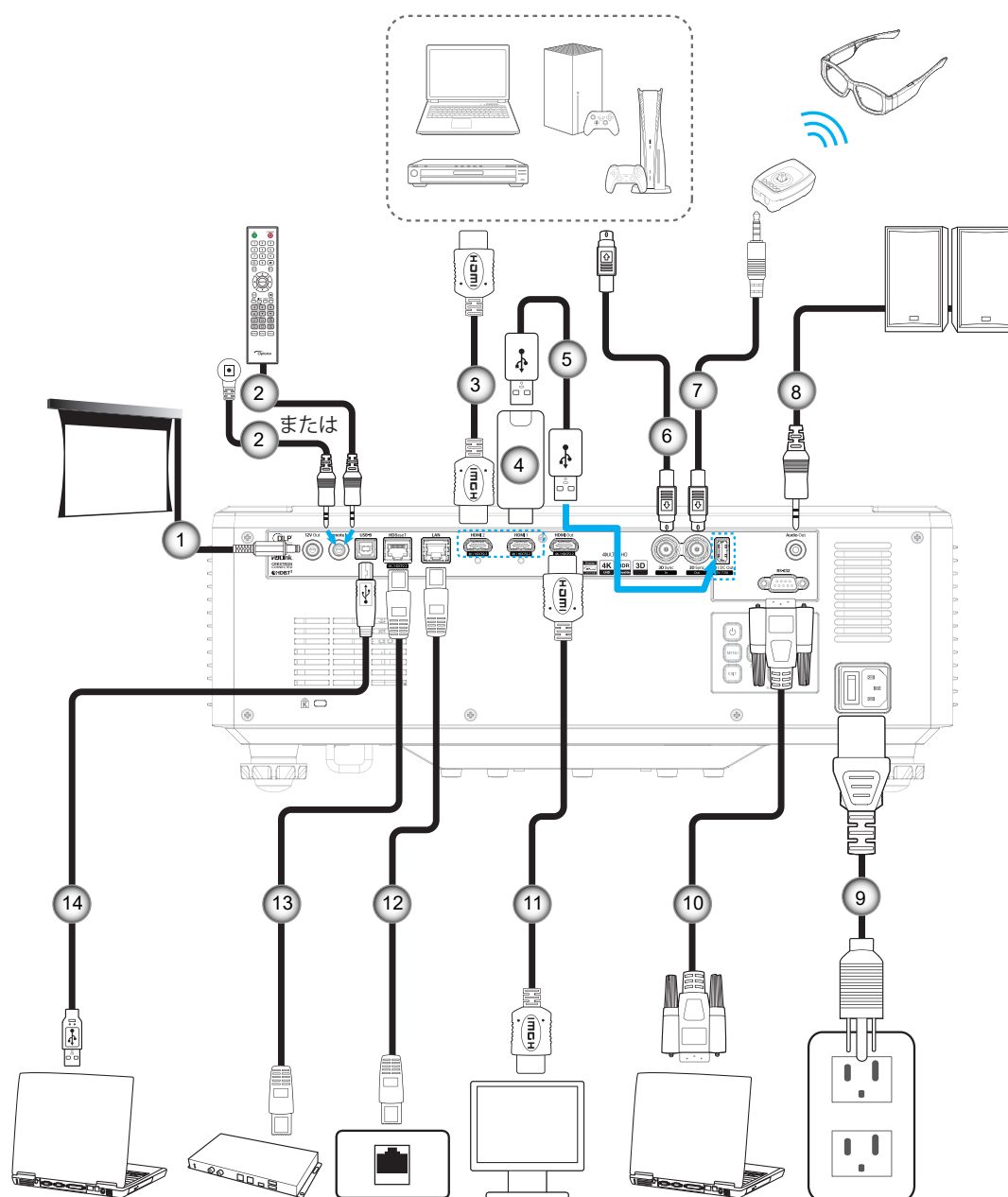
はじめに

番号	ボタン	機能
9.	輝度	画像の輝度を設定します。
10.	レンズシフト (横)	画像の水平方向の位置を調整します。
11.	レンズシフト (縦)	画像の垂直方向の位置を調整します。
12.	キーストーン (水平)	水平方向のキーストーン画像を調整します。
13.	キーストーン (垂直)	垂直方向のキーストーン画像を調整します。
14.	シャッター	画面を一時的にオフ/オンします (AV 消音)。
15.	ユーザー 1	押してカスタム機能を割り当てます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。
16.	スタンバイ	プロジェクターの電源を切ります。
17.	ID	プロジェクターのアドレスを設定します。
18.	入力	入力ソースを手動で選択します。
19.	戻る	前のメニューに戻ります。
20.	パターン	テストパターンを表示します。
21.	コントラスト	画像のコントラストを設定します。
22.	フォーカス	画像のフォーカスを調整します。
23.	ズーム	画像のサイズを調整します。
24.	ユーザー 2	押してカスタム機能を割り当てます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。

注: これらの機能をサポートしていないモデルの場合、一部のキーが機能しないことがあります。

設定と設置

ソースをプロジェクターに接続する



番号	項目
1.	12V DC ジャック
2.	有線リモコンケーブルまたは IR レシーバーケーブル (3.5mm TRS タイプ)
3.	HDMI ケーブル
4.	HDMI ドングル
5.	USB (A - A) ケーブル

番号	項目
6.	3D 同期ケーブル
7.	3D エミッターケーブル
8.	オーディオ出力ケーブル
9.	電源コード
10.	RS232 ケーブル

番号	項目
11.	HDMI ケーブル
12.	RJ-45 ケーブル
13.	RJ-45 ケーブル
14.	USB (A - B) ケーブル

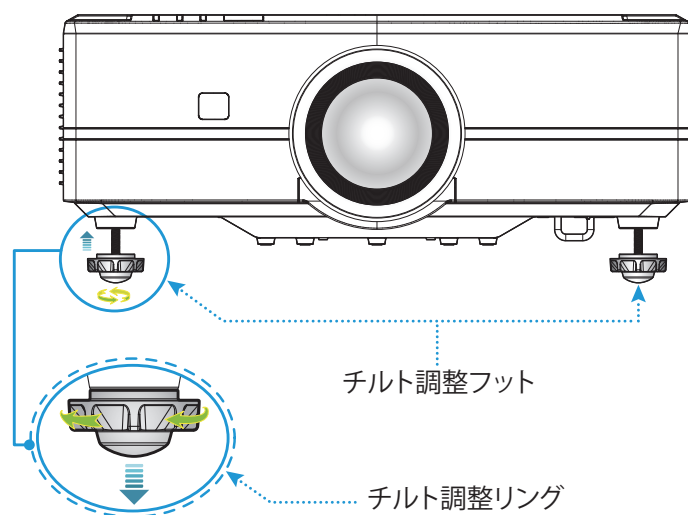
はじめに

プロジェクターの画像を調整する

プロジェクターの高さを調整する

本プロジェクターには、投影映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面の変更したい調整フットを探します。
2. 調整フットを時計方向/反時計方向に回してプロジェクターを上げ下げします。



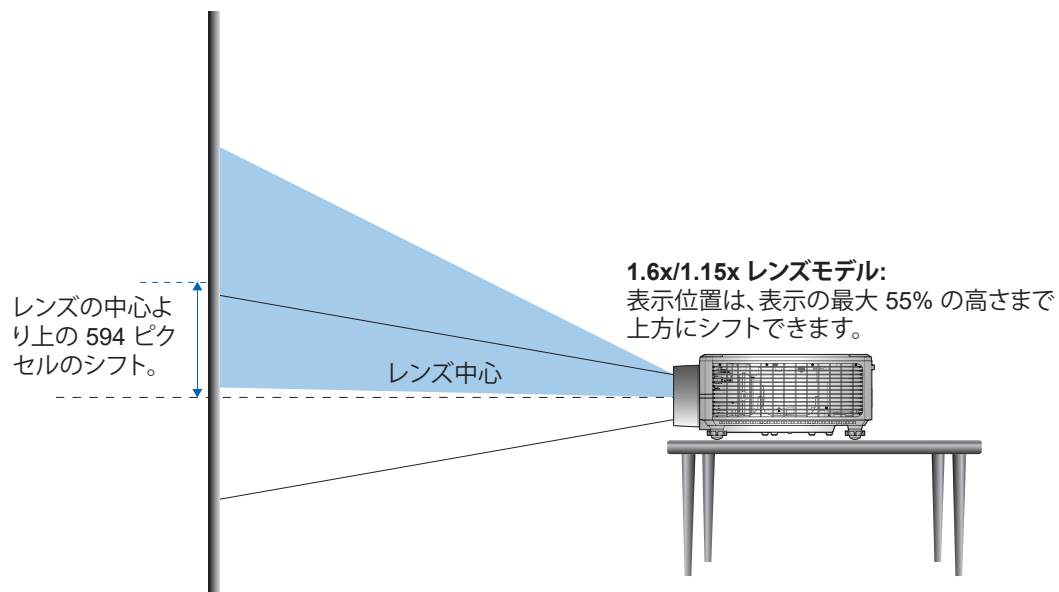
はじめに

投影画像シフトを調整する

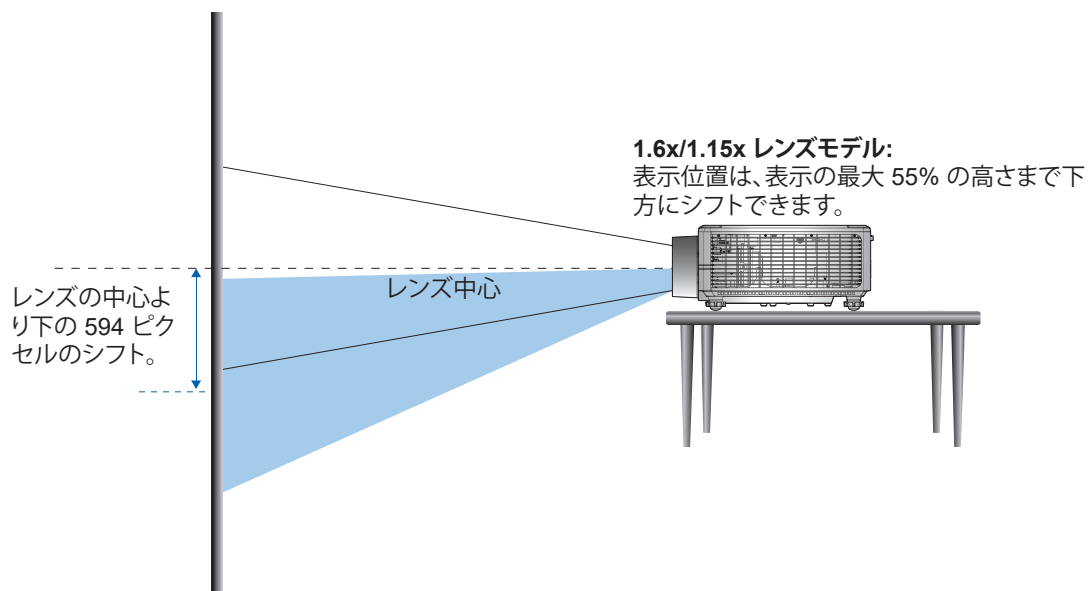
モーター駆動のレンズシフト機能により、投影レンズを上下左右に移動できます。この機能により、スクリーン上での画像の配置が容易になります。レンズシフトは通常、画像の高さまたは幅のパーセンテージとして表されます。下図を参照してください。

垂直/水平レンズシフト

レンズが上端にシフトした場合:

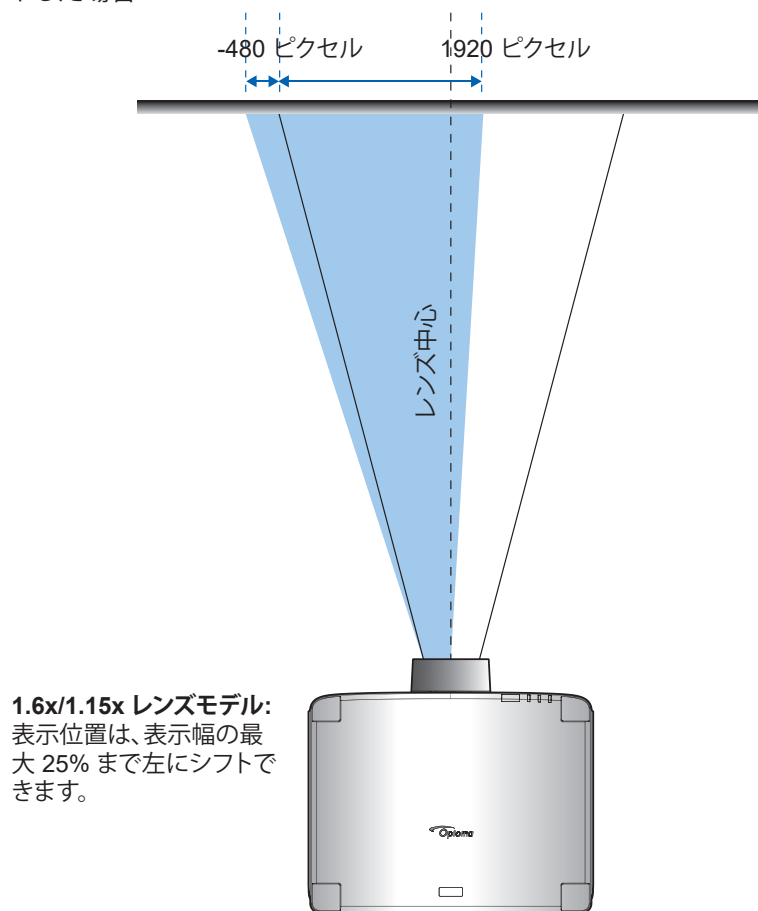


レンズが下端にシフトした場合:

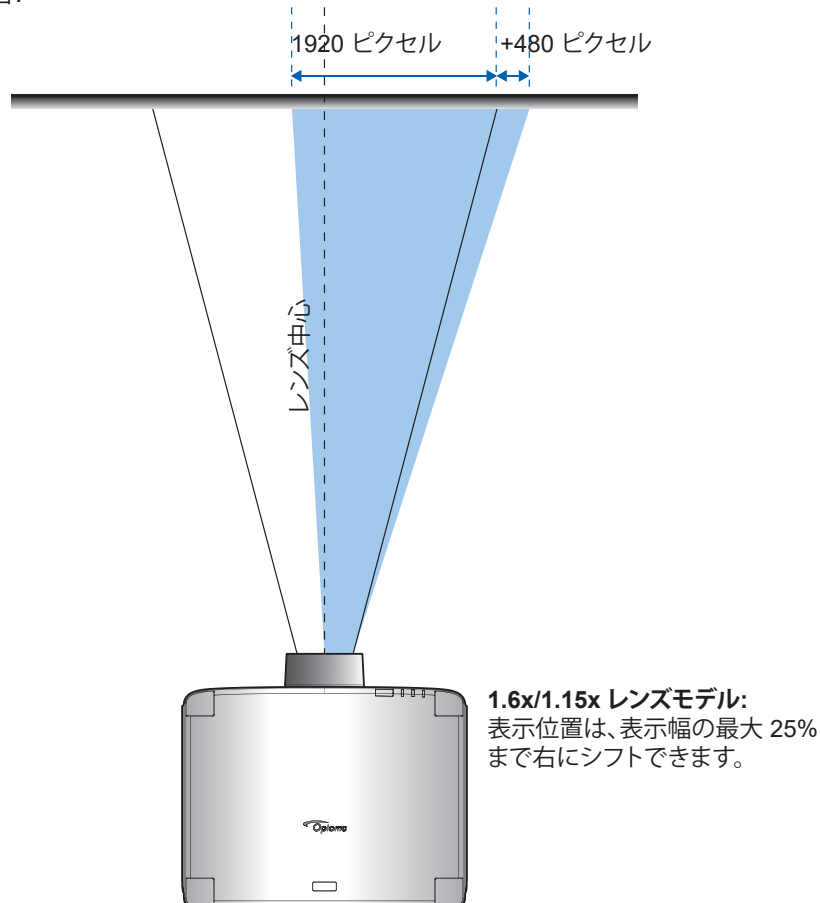


はじめに

レンズが左端にシフトした場合:



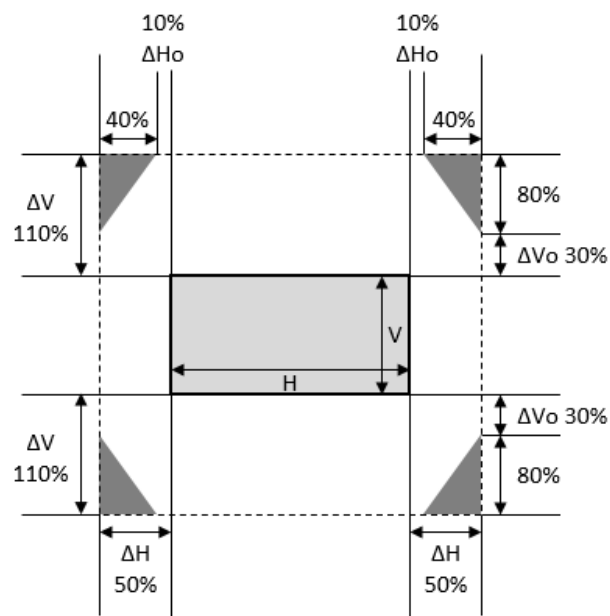
レンズが右端にシフトした場合:



はじめに

レンズシフト範囲

レンズタイプ	レンズシフト範囲 (1/2 画像)			
	ΔH	ΔV	ΔHo	ΔVo
1.6x/1.15x レンズモデル	50%	110%	10%	30%



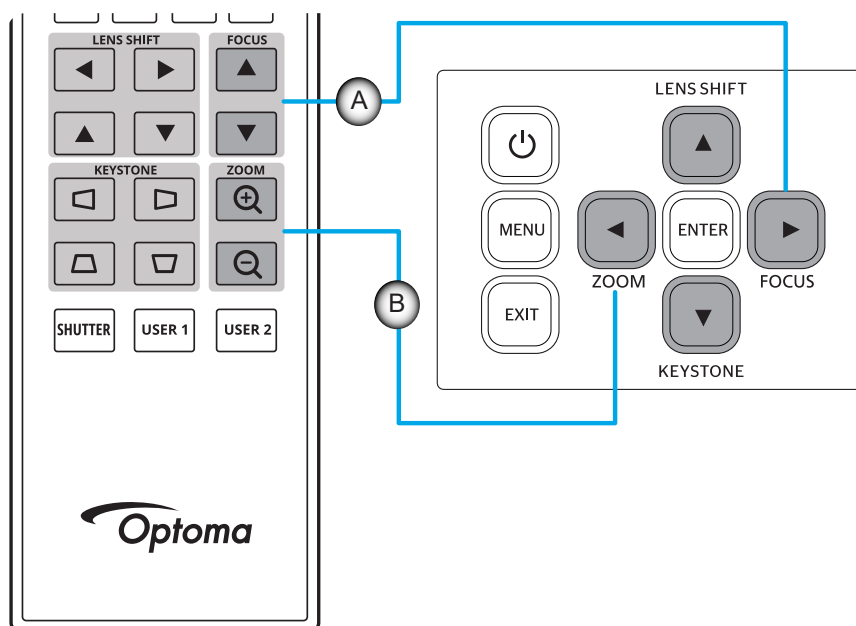
- 注:**
- a) ΔH : レンズが中央にあるときの水平方向のレンズシフト範囲。
 - b) ΔV : レンズが中央にあるときの垂直方向のレンズシフト範囲。
 - c) ΔHo : レンズが上部中央または下部中央にある場合、水平方向にケラレのないレンズシフト範囲。
 - d) ΔVo : レンズが右中央または左中央にある場合、垂直方向にケラレのないレンズシフト範囲。
 - e) V : 投影画像の高さ。
 - f) H : 投影画像の幅。
 - g)  投影画像。
 - h)  記載の動作範囲を超えてレンズを移動すると、画面の端が暗くなったり、画像の焦点が合わなくなる場合があります。

はじめに

プロジェクターのズームおよびフォーカスを調整する

リモコンまたはプロジェクターのキーパッドを使用して、投影像のズームとフォーカスを調整します。

- 画像のフォーカスを調整するには、画像が鮮明で読みやすくなるまで「フォーカス」と ▲▼ ボタンを押します。**(A)**
- 画像サイズを調整するには、「ズーム」ボタンを押し、リモコンの 🔍 🔍 ボタンまたはキーパッドの ◀▶ を押して、必要な画像サイズに調整します。**(B)**



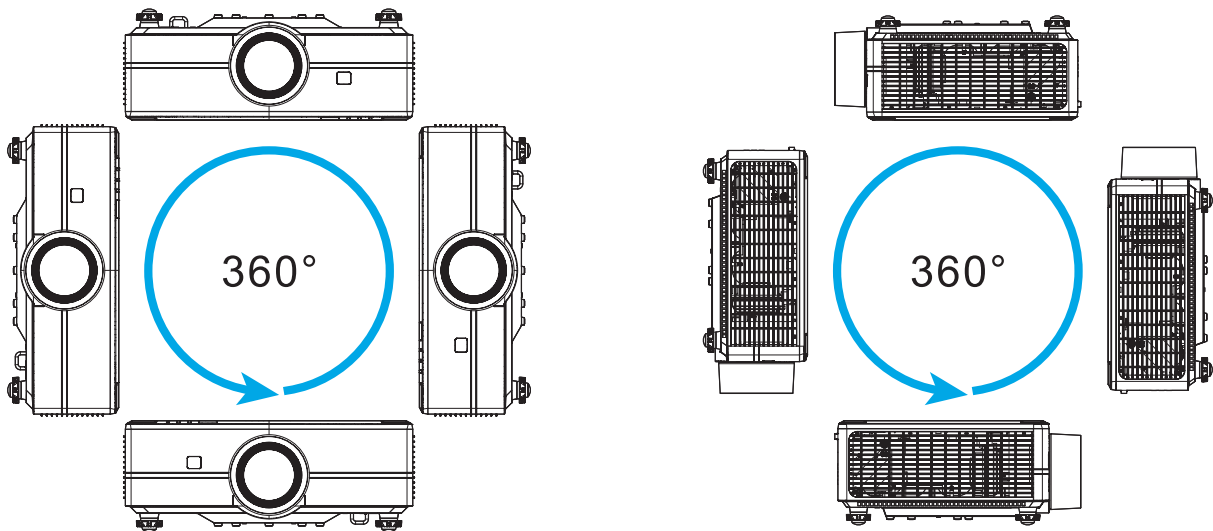
はじめに

プロジェクターの位置を調整する

プロジェクターの設置位置を選択する場合は、スクリーンのサイズと形状、コンセントの位置、プロジェクターと残りの装置との間の距離を考慮してください。

次の一般的なガイドラインに従ってください:

- プロジェクターをスクリーンに対して直角に平らな面に置いてください。1.6x/1.5x レンズモデルのプロジェクター (標準レンズ付き) は、投影スクリーンから少なくとも 50 インチ (1.6x: 1.33m/1.15x: 0.69m) 離す必要があります。
- プロジェクターをスクリーンから希望する距離に配置してください。プロジェクターのレンズからスクリーンまでの距離、ズーム設定、およびビデオ形式によって、投影される画像のサイズが決まります。
- レンズスロー比:
 - 1.6x レンズモデル: 1.25 ~ 2.0
 - 1.15x レンズモデル: 0.65 ~ 0.75
- 360 度の自由方向操作。



- 複数台設置する場合は、隣り合うプロジェクターの間隔を 1000 mm (39.4 インチ) 以上あげてください。
- 天井/壁取り付けの場合は、プロジェクターの天井取り付けと下部の吸気口の間に 15 mm (0.6 インチ) を空けてください。

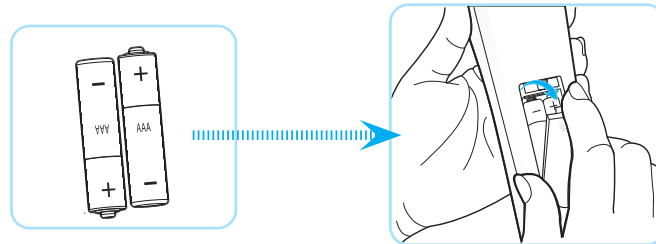
はじめに

リモコンの準備

リモコンの電池の取り付け/交換

リモコンには単 4 電池 2 本が付属しています。

1. リモコンの背面にある電池カバーを外します。
2. 図のように単 4 電池をバッテリーコンパートメントに挿入します。
3. リモコンのカバーを戻します。



注: 交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。

注意事項

電池の使い方が正しくないと、化学物質の漏れや爆発が起こる恐れがあります。必ず以下の指示に従ってください。

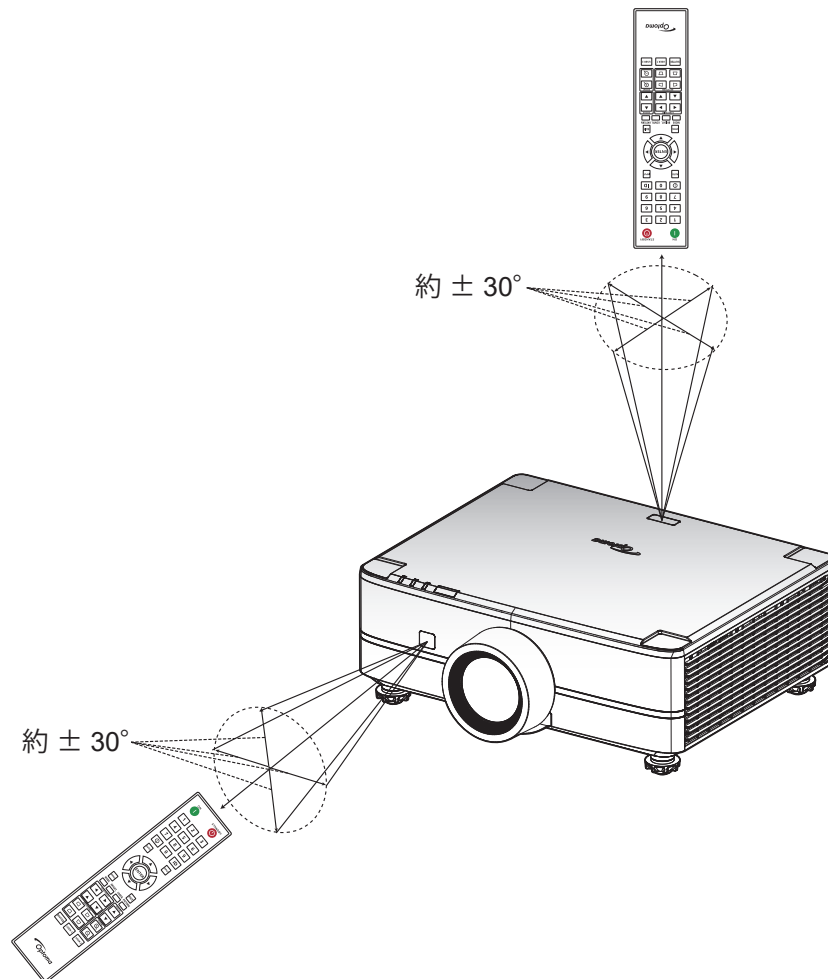
- 異なる種類の電池を混在させない。電池の種類によって特性が異なります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。電池から漏れた化学物質が肌に触れると発疹が出ることがあります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する際は、必ず関連する地域や国の法律に従ってください。

はじめに

リモコン有効範囲

赤外線 (IR) リモコンセンサーは、プロジェクターの上面と前面にあります。プロジェクターの IR リモコンセンサーに対して 30 度以内の角度でリモコンを向けると正常に動作します。リモコンとセンサーの間の距離は、12 メートル (39.4 フィート) 以内、センサーを 0° で向ける場合は 15 メートル (49.2 フィート) 以内にしてください。

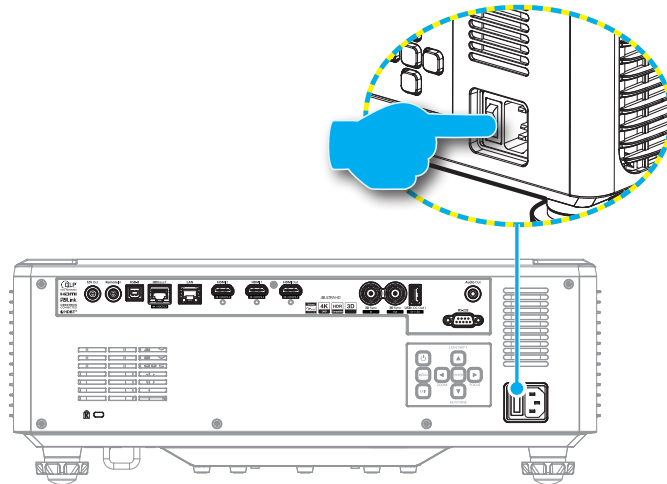
- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- プロジェクター/リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が近いと、リモコンが動作しないことがあります。
- スクリーンに向けるときは、リモコンからスクリーンまでの有効距離が 5 メートル以内であれば、IR ビームが反射してプロジェクターに届きます。ただし、有効範囲はスクリーンによって変わることがあります。



プロジェクターを使用する

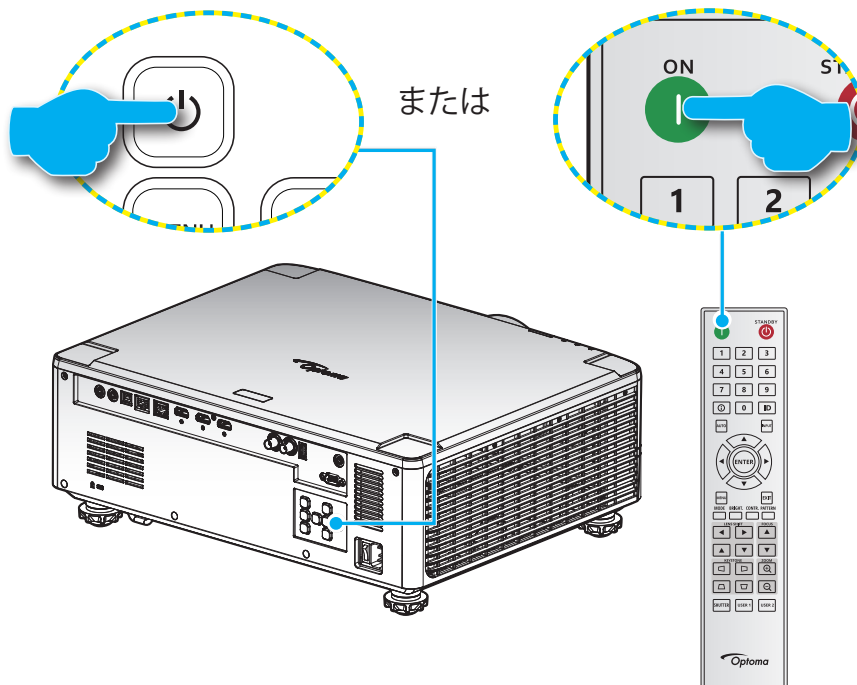
プロジェクターの電源オン/オフ

電源オン

1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。接続すると、電源 LED が赤色に点灯します。
2. 電源スイッチを「I」(オン) 位置に設定し、プロジェクターのキーパッドの「A line drawing of the back of the projector. A blue callout bubble with a hand icon points to a power switch on the right side of the device. The switch is labeled with 'I' and 'O' symbols.

3. プロジェクターのキーパッドの「

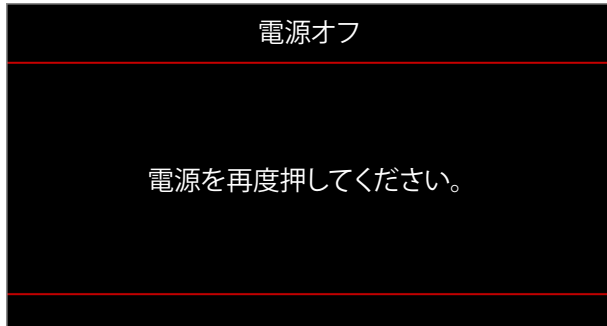
起動中、電源 LED は赤色に点滅し、通常動作中、電源 LED は緑色に点灯します。



プロジェクターを使用する

電源オフ

1. プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「」ボタンを押し、プロジェクターの電源を切ります。次のメッセージが表示されます。



2. 「」ボタンを再び押して確認します。ボタンを押さない場合、15 秒後にメッセージが消えます。2 回目に「」ボタンを押すと、プロジェクターはシャットダウンします。
3. 冷却サイクルの間、電源 LED は緑色に点滅します。電源 LED が赤色に点灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。プロジェクターの電源を再び入れる場合、冷却サイクルを終了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードに入ったら、プロジェクターのキーパッドの「」ボタンまたはリモコンの「」ボタンを押すだけで、プロジェクターの電源が再び入ります。
4. 電源コードをコンセントおよびプロジェクターから抜きます。

注:

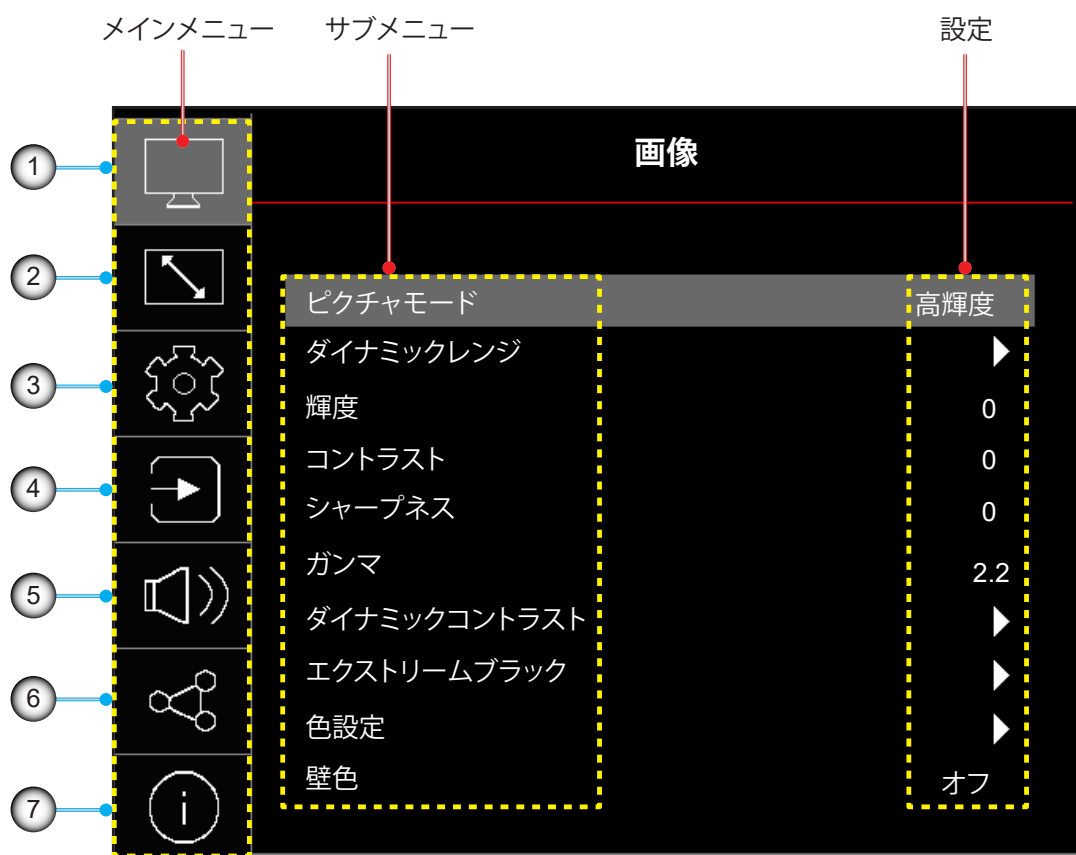
- 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。
- デフォルトでは、プロジェクターは、20 分間使用されない場合、自動的に電源が切れます。アイドル時間の長さは、「デバイスセットアップ → 電源設定」の「自動電源オフ (分)」メニューで変更できます。代わりに、プロジェクターをスタンバイモードに移行させたい場合は、自動電源オフを無効にして、スリープ時間間隔（「デバイスセットアップ → 電源設定 → スリープタイマー (分)」）で設定してください。

プロジェクターを使用する

メニューナビゲーションと機能

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

1. OSDメニューを開くには、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの**メニュー**ボタンを押します。
2. メインメニューまたはサブメニューを選択するには、**▲▼** ボタンを使用してそれを強調表示します。次に、**Enter** ボタンを押してサブメニューに入ります。
3. **戻る**ボタンを押して前のメニューに戻るか、トップレベルの場合は OSD メニューを終了します。
4. 機能値を調整するための設定方法やオプションを選択します。
 - ・ スライドバーの値を調整するには、機能を強調表示し、**◀▶** ボタンを使用して値を変更します。
 - ・ チェックボックスをオンまたはオフにするには、機能を強調表示して **Enter** キーを押します。
 - ・ 数字または記号を入力するには、数字または記号を強調表示し、**▲▼** ボタンを使用して選択します。リモコンまたはキーパッドの数字キーを使用することもできます。
 - ・ 機能オプションを選択するには、**▲▼◀▶** ボタンを使用して選択します。ナビゲーションバーに **Enter** アイコンが表示されない場合は、強調表示されたオプションが自動的に適用されます。ナビゲーションバーに **Enter** アイコンがある場合は、**Enter** を押して選択を確定します。



番号	項目
1.	イメージメニュー
2.	ディスプレイメニュー
3.	デバイス設定メニュー
4.	入力設定メニュー

番号	項目
5.	オーディオメニュー
6.	通信メニュー
7.	情報メニュー

プロジェクターを使用する

OSD メニューツリー

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
画像	ピクチャモード					鮮明
						HDR
						HLG
						シネマ
						sRGB
						高輝度
						DICOM SIM.
						ブレンディング
						3D
						高フレームレート
						ユーザー
	ダイナミックレンジ	HDR				オフ
						自動 [デフォルト]
		HDRモード				0 ~ 10
	輝度					0 ~ 100
	コントラスト					0 ~ 100
	シャープネス					1 ~ 15
	ガンマ					フィルム
						グラフィック
						1.8
						2.0
						2.2
						2.4
						2.6
						鮮明
						3D
						黒板
						DICOM SIM.
	ダイナミックコントラスト	ダイナミックブラック				オフ [デフォルト]
						オン
		速度				1 ~ 160 [デフォルト: 160]
		強度				0 ~ 3 [デフォルト: 3]
		レベル				50% ~ 100% [デフォルト: 100%]
		エクストリームブラック				オフ [デフォルト]
						オン
		AV 消音タイマー				0.0 秒 ~ 10.0 秒 [デフォルト: 0.0 秒]
		ブラック信号レベル				0 ~ 5 [デフォルト: 0]
	色設定	色				0 ~ 100
		色合い				0 ~ 100
		BrilliantColor™				0 ~ 10
		色温度				暖色
						標準
						高
						寒色

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
画像	色設定	カラーマッチング	赤色	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			緑色	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			青色	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			シアン	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			マゼンタ	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			黄色	色相		0 ~ 254
				彩度		0 ~ 254
				輝度		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
			白色	赤色		0 ~ 254
				緑色		0 ~ 254
				青色		0 ~ 254
				リセット		はい
						キャンセル [デフォルト]
		白色バランス	赤ゲイン			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
			緑ゲイン			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
			青ゲイン			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
			赤オフセット			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
			緑オフセット			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
			青オフセット			0 ~ 100 [デフォルト: 50]
	色空間	(HDMI 入力)				自動 [デフォルト]
						RGB (0-255)
						RGB (16-235)
						YUV

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
画像	壁色					オフ [デフォルト]
						黒板
						ライトイエロー
						ライトグリーン
						ライトブルー
						ピンク
						グレー
	3D 設定	3D モード				オフ [デフォルト]
						自動
		3D 同期タイプ				DLP リンク [デフォルト]
						3D 同期
		3D 映像フォーマット				自動
						フレームパッキング
						サイドバイサイド
						トップアンドボトム
						フレームシーケンシャル
		3D同期反転				オフ [デフォルト]
						オン
		3D 同期アウト				エミッターへ [デフォルト]
						次のプロジェクターへ
		リセット				はい
						キャンセル [デフォルト]
	リセット					はい
						キャンセル [デフォルト]
ディスプレイ	光源設定	光源モード				正常 [デフォルト]
						エコモード
						定輝度モード
						定電力モード
		輝度レベル				10% ~ 100% [デフォルト: 100%]
	ゲーミングモード					オフ [デフォルト]
						オン
	アスペクト比					4:3
						16:9
						21:9
						LBX
						自動 [デフォルト]
						ネイティブ
	デジタルズーム					80 ~ 180 [デフォルト: 100]
	画像シフト	水平				0 ~ 100 [デフォルト: 50]
		垂直				0 ~ 100 [デフォルト: 50]
	ジオメトリ補正	垂直キーストン				0 ~ 40 [デフォルト: 20]
		水平キーストン				0 ~ 40 [デフォルト: 20]

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
ディスプレイ	ジオメトリ補正	4 コーナー	左上			
			右上			
			左下			
			右下			
		ワーピング				オフ [デフォルト]
						オン
		ワーピング調整				(調整パターン)
		グリッド色				緑色 [デフォルト]
						マゼンタ
						赤色
						シアン
		リセット				はい
						キャンセル [デフォルト]
		エッジマスク				0 ~ 10 [デフォルト: 0]
		リセット				はい
デバイス設定	テストパターン					キャンセル [デフォルト]
						オフ [デフォルト]
						緑色のグリッド
						マゼンタのグリッド
						白色グリッド
						白色
						黒色
						赤色
						緑色
						青色
						黄色
						マゼンタ
						シアン
						ANSI コントラスト 4x4
						カラーバー
						4K 全画面表示
	投影方向	天吊り				自動 [デフォルト]
						オン
						オフ
		背面				オフ [デフォルト]
						オン
	言語					English [デフォルト]
						Deutsch
						Français
						Italiano
						Español
						Português
						Polski
						Nederlands
						Norsk
						繁體中文

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
デバイス設定	言語					簡体中文
						日本語
						한국어
						Русский
						Magyar
						ไทย
メニュー設定	メニュー位置					左上
						右上
						中央 [デフォルト]
						左下
						右下
	メニュータイマー					オフ
						5 秒
						10 秒 [デフォルト]
						20 秒
						30 秒
						60 秒
	情報を表示しない					オフ [デフォルト]
						オン
高地モード						オフ [デフォルト]
						オン
レンズ設定	フォーカス					[調整用のフォーカス]
	ズーム					[調整用のズーム]
	レンズ機能					ロック
						ロック解除 [デフォルト]
	レンズシフト					[調整用のパターン]
	レンズキャリブレーション					はい
						キャンセル [デフォルト]
		メモリを保存				メモリ 1~メモリ 5
		メモリを適用				メモリ 1~メモリ 5
		メモリをクリア				はい
電源設定	ダイレクトパワーオン					キャンセル [デフォルト]
						はい
						キャンセル [デフォルト]
						オフ [デフォルト]
						オン
	信号電源オン					オフ [デフォルト]
						オン
						0, 2 ~ 180 [デフォルト: 20]
						0 ~ 960 [デフォルト: 0]
						エコ
	12V トリガー					アクティブ
						通信 [デフォルト]
						オフ [デフォルト]
						オン
						はい
	リセット					キャンセル [デフォルト]

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
デバイス設定	OMS					[バインドダイアログボックスのポップアップ表示] [バインド情報の表示]
	シャッター	起動				シャッターオフ [デフォルト]
						シャッターオン
	セキュリティ	セキュリティ				オフ [デフォルト]
						オン
		セキュリティタイマー	月			0 ~ 35 [デフォルト: 0]
			日			0 ~ 29 [デフォルト: 0]
			時			0 ~ 23 [デフォルト: 0]
		パスワードの変更				
	キーパッドロック					オフ [デフォルト]
						オン
	キーパッド LED 設定					オフ
						オン [デフォルト]
	起動ロゴ	ロゴを変更				デフォルト
						ニュートラル
	背景色					なし
						青色
						赤色
						緑色
						グレー
						白色
						ロゴ
	ユーザーデータ	すべての設定を保存				メモリ 1~メモリ 5 [デフォルト: メモリ 1]
		すべての設定を読み込む				メモリ 1~メモリ 5 [デフォルト: メモリ 1]
	システム更新	自動				オフ [デフォルト]
						オン
		自動ダウンロード				オフ
						オン [デフォルト]
		更新				はい
						キャンセル [デフォルト]
	デバイスリセット	OSD をリセット				はい
						キャンセル [デフォルト]
		すべての設定をリセット				はい
						キャンセル [デフォルト]
		選択をリセット	画像			はい
						キャンセル [デフォルト]
			ディスプレイ			はい
						キャンセル [デフォルト]

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
デバイス設定	デバイスリセット	選択をリセット	設定			はい
						キャンセル [デフォルト]
			入力			はい
						キャンセル [デフォルト]
			オーディオ			はい
						キャンセル [デフォルト]
入力設定	オートソース					はい
						オフ
						オン [デフォルト]
						オフ
						オン [デフォルト]
						HDMI 1 [デフォルト]
	EDID 設定	HDMI 1 EDID				HDMI 2
						HDBaseT
						1.4
						2.0 [デフォルト]
		HDMI 2 EDID				1.4
						2.0 [デフォルト]
		HDBaseT EDID				1.4
						2.0 [デフォルト]
	HDMI 出力					HDMI 1 [デフォルト]
						HDMI 2
	リセット					はい
						キャンセル [デフォルト]
オーディオ	音量					0 ~ 10 [デフォルト: 5]
						オフ [デフォルト]
	ミュート					オン
						自動 [デフォルト]
	オーディオ出力					内蔵スピーカー
						ライン出力
	リセット					はい
						キャンセル [デフォルト]
通信	デバイス ID					0 ~ 99 [デフォルト: 0]
						オフ
						オン [デフォルト]
						オフ
						オン [デフォルト]
						オフ [デフォルト]
						オン

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
通信	リモコンの準備	リモートコード				0 ~ 99 [デフォルト: 0]
		クイック切り替えコード				オフ [デフォルト]
						1 ~ 9
	リモコンの準備	ユーザー 1				HDMI 1
						HDMI 2
						カラーマッチング
						色温度
						投影方向
						光源モード
						画面をフリーズ
						ネットワーク設定
						選択をリセット
		ユーザー 2				HDMI 1
						HDMI 2
						カラーマッチング
						色温度
						投影方向
						光源モード
						画面をフリーズ
						ネットワーク設定
						選択をリセット
	LAN	LAN インターフェイス				RJ-45 [デフォルト]
						HDBaseT
		ネットワーク情報				接続 [読み取り専用]
						切断 [読み取り専用]
		MACアドレス				[読み取り専用]
		DHCP				オフ [デフォルト]
						オン
		IP アドレス				---.---.---.--- [デフォルト: 192.168.0.100]
		サブネットマスク				---.---.---.--- [デフォルト: 255.255.255.0]
		ゲートウェイ				---.---.---.--- [デフォルト: 192.168.0.51]
		DNS 1				---.---.---.--- [デフォルト: 0.0.0.0]
		DNS 2				---.---.---.--- [デフォルト: 0.0.0.0]
		適用				はい
						キャンセル [デフォルト]
		リセット				はい
						キャンセル [デフォルト]
	コントロール	クレストロン				オフ
						オン [デフォルト]
		IP アドレス				---.---.---.--- [デフォルト: 192.168.0.2]
		IP ID				2 ~ 255 [デフォルト: 5]
		ポート				0 ~ 65535 [デフォルト: 41794]

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値	
通信	コントロール	クレストン設定の適用				はい	
						キャンセル [デフォルト]	
		PJ リンク					オフ
						オン [デフォルト]	
		エクストロン					オフ
						オン [デフォルト]	
		AMX					オフ
						オン [デフォルト]	
		Telnet					オフ
						オン [デフォルト]	
		HTTP					オフ
						オン [デフォルト]	
	通信速度					9600	
						19200	
						38400	
						57600	
						115200 [デフォルト]	
	リセット					はい	
						キャンセル [デフォルト]	
	情報	規制					
シリアル番号							
ソース情報		ソース					
		解像度					
		信号形式					
		ピクセルクロック					
		リフレッシュレート					
		色ビット深度					
		色域					
		色空間					
		ピクチャモード					
光源モード							
デバイス ID							
リモートコード							
システムステータス		スタンバイモード					
		投影時間					
		合計時間					
		正常					
		エコモード					
		カスタム電力					
		周囲温度					

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	サブメニュー 5	サブメニュー 6	値
情報	システムステータス コントロール	システム温度				
		クレストロン				
		エクストロン				
		PJ リンク				
		AMX				
		Telnet				
		HTTP				
	LAN	LAN インターフェイス				
		MACアドレス				
		ネットワーク情報				
		DHCP				
		IP アドレス				
		サブネットマスク				
		ゲートウェイ				
		DNS 1				
		DNS 2				
	FW バージョン	メインバージョン				
		F-MCU バージョン				
		A-MCU バージョン				
		LAN バージョン				
		フォーマッターバージョン				
		HDBaseT バージョン				

プロジェクターを使用する

イメージメニュー

画像設定を構成する方法について説明します。

サブメニュー

- ピクチャモード
- ダイナミックレンジ
- 輝度
- コントラスト
- シャープネス
- ガンマ
- ダイナミックコントラスト
- 色設定
- 壁色
- 3D 設定

ピクチャモード

表示の好みに合わせて選択できる、事前定義されたディスプレイモードがいくつかあります。各モードは、幅広いコンテンツに対して優れた色性能を保证するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

鮮明

このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。ゲームプレー用にこのモードを選択してください。

HDR / HLG

ハイダイナミックレンジ (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) コンテンツを復号し、表示し、REC.2020 色範囲で濃い黒、明るい白、映画のように鮮やかな色を再現します。このモードは、HDR/HLG が自動的に設定されている場合、自動的に有効になります (HDR/HLG コンテンツがプロジェクターに送信されます – 4K UHD Blu-ray、1080p/4K UHD HD/HLGR ゲーム、4K UHD ストリーミングビデオ)。HDR/HLG モードが有効なとき、他のディスプレイモード (映画や参照など) は選択できません。HDR/HLG は、他のディスプレイモードの色パフォーマンスを超える、非常に精密な色を再現するからです。

シネマ

映画鑑賞に最適なディテールと色のバランスを提供します。

sRGB

標準化された正確なカラー。

高輝度

このモードは、明るい部屋でプロジェクターを使用するなど、非常に高い輝度が必要な環境に適しています。

DICOM SIM.

このモードは、医療訓練中の X 線画像および走査画像の閲覧など、グレースケール画像の確認用に開発されました。

ブレンディング

複数台のプロジェクターを使用する場合、このモードは目に見えるバンディングを除去し、スクリーン全体に 1 つの明るく高解像度の画像を作成できます。

3D

3D コンテンツを視聴するための最適化された設定。

注: 3D 効果を体験するには、互換性のある DLP Link 3D メガネを用意する必要があります。詳細については、「3D」のセクションをご覧ください。

高フレームレート

高フレーム レート (HFR) とは、従来の一般的な方法よりも高いフレーム レートを指します。

プロジェクターを使用する

注:

- ・ 高フレームレートモードは、240 Hz の出力リフレッシュレートで、120/240 Hz で 1080P の入力解像度のみをサポートします。
- ・ システムは入力信号を自動的に検出し、このモードに切り替えます。通常、手動でを使用することはできません。

ユーザー

鮮明に基づいて、ユーザーは色設定を調整して保存できます。

注:

- ・ 3D モードが選択されているときは、鮮明、HDR、HLG、シネマ、sRGB、高輝度、DICOM SIM、ブレンディング、高フレームレート、ユーザー モードは利用できません。
- ・ ブレンディング モードが選択されているときは、HDR、HLG、3D、高フレームレート モードは利用できません。

HDR

HDR ビデオの再生に最適です。

ダイナミックレンジ

4K Blu-ray プレーヤーやストリーミングデバイスからビデオを表示するときの HDR (ハイダイナミックレンジ) 設定とその効果を構成します。

HDR

- ・ **オフ:** HDR 処理をオフに切り替えます。オフに設定すると、プロジェクターは HDR コンテンツを復号しません。
- ・ **自動:** HDR 信号を自動検出します。

HDRモード

HDR の明るさを調整します。

輝度

さまざまな周囲光に適応するように、投影された画像の発光輝度を調整します。

コントラスト

投影された画像のコントラスト比を調整します。コントラストは、画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

シャープネス

投影された画像の細部の鮮明さを調整して、画像をより鮮明にします。

ガンマ

適切なガンマ値を選択して、さまざまな入力ソースに対する画像の適合性を最適化します。

フィルム

ホームシアター環境に最適です。

グラフィック

PC 入力からの写真の投影に最適です。

1.8/2.0/2.2/2.4/2.6

プリセットのガンマ値を選択して画像パフォーマンスを調整します。一般に、値が小さいほど、画像の暗い領域が明るくなります。標準のガンマ値は 2.2 です。

鮮明

ゲームをプレイするのに最適です。このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。

プロジェクターを使用する

3D

3D ビデオの再生に最適です。

黒板

黒板への投影に最適です。

DICOM SIM.

X 線図などのモノクロ医療画像の投影に最適です。

注: プレンディングモードが選択されている場合、ガンマ 2.2 のみがサポートされます。

HDR

HDR ビデオの再生に最適です。

ダイナミックコントラスト

ダイナミック コントラストを設定して、暗いコンテンツのコントラストを最大化します。

ダイナミックブラック

この機能を有効にすると、ビデオソースのコントラスト比が自動的に調整されます。光の出力を減らすことで、暗いシーンのブラックレベルを向上させます。

速度

光源補正の速度を調整します。値の範囲は 1 ～ 160 です。値が低いほど補正は遅くなり、積極的ではなくなります。値が高いほど補正は速くなります。

強度

ダイナミックコントラスト調整の強度を設定します。値の範囲は 0 ～ 3 で、値が大きいほど補正が強くなります。

レベル

現在のコンテンツの輝度レベルが設定値より低くなった場合に光源を調整します。値の範囲は 50% ～ 100% です。値が大きいほど、光源を調整できる範囲が広がります。

エクストリームブラック

この機能を有効にすると、黒い画像が検出されたときにレーザー光がオフになり、コントラスト比が自動的に上がります。

AV 消音タイマー

黒いコンテンツを検出した後にレーザー光が消えるようにタイマーを設定します。設定値の範囲は 0 秒～ 10 秒です。

ブラック信号レベル

リアルブラック機能のしきい値となるブラックレベル値を設定します。値は 0% から 5% まで調整でき、0 が最も暗い黒、5 が最も明るい黒になります。

注:

- ダイナミックブラック がオンの場合、エクストリームブラック は使用できなくなります。
- エクストリームブラック がオンの場合、ダイナミックブラック は使用できなくなります。

プロジェクターを使用する

色設定

投影された画像の色設定を構成して、色パフォーマンスを向上させます。

色

選択した色の彩度を調整します。この値は、色が色度図の中心の白から、または白に向かってシフトすることを示します。

色合い

ビデオ画像の赤と緑のカラーバランスを調整します。

BrilliantColor™

新しいカラー処理アルゴリズムとエンハンスメントを利用して高い輝度を可能にしながら、画像に真の鮮やかなカラーを実現します。

色温度

投影された画像の色温度を調整します。使用可能なオプションは、暖色、標準、高、または 寒色。

カラーマッチング

画像内の各色成分を調整して、投影された画像の色を変更します。調整可能な色には、赤色、緑色、青色、シアン、黄色、マゼンタ (R / G / B / C / Y / M) が含まれます。

- **赤色/緑色/青色/シアン/マゼンタ/黄色:** さらに調整する色を選択します。
 - **色相:** 選択した色の色あいを調整します。この値は、元の色からの色度図の周りの回転の度数を反映します。値の増加は反時計回りの回転を示し、値の減少は時計回りの回転を示します。
 - **彩度:** 選択した色の彩度を調整します。この値は、色が色度図の中心の白から、または白に向かってシフトすることを示します。
 - **輝度:** 選択したカラーの輝度を調整します。値を大きくすると画像が明るくなり (色に白が追加されます)、値が小さくなると画像が暗くなります (色に黒が追加されます)。
 - **リセット:** 赤、緑、青、シアン、マゼンタ、または黄色の色を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。
- **白色:** 赤、緑、青の値を設定して、白色のパフォーマンスを調整します。
 - **赤色 / 緑色 / 青色:** 赤、緑、青の色を調整して、白色のパフォーマンスを最適化します。

白色バランス

ゲインとオフセットを介して投影画像の白色バランスを調整します。ゲインとオフセットは、グレースケールの設定に使用される各 RGB チャンネルの個別のコントロールです。ゲインは暗い部分の色を調整し、バイアスは白い部分を調整します。

- **赤色 / 緑色 / 青ゲイン:** 画像の明るい領域の色を調整します。
- **赤色 / 緑色 / 青オフセット:** 画像の暗い領域の色を調整します。

色空間

入力信号用に特別に調整された色空間を選択します。使用可能なオプションは、自動 (デフォルト)、RGB (0-255)、RGB (16-235)、YUV です。

注: 3D、高フレームレート または ブレンディング モードが選択されている場合、色温度 は使用できません。

壁色

プロジェクターの壁色を設定して、特定の壁に対して最高の色パフォーマンスを実現します。利用可能なオプションは、オフ、黒板、ライトイエロー、ライトグリーン、ライトブルー、ピンク および グレー です。

3D 設定

3D ビデオ ファイルは、左目と右目で見る異なるビューを表示し、同じシーンの 2 つのわずかに異なる画像 (フレーム) を結合します。これらのフレームが十分な速度で表示され、左右のフレームと同期した 3D メガネで見ると、視聴者の脳は別々の画像を 1 つの 3D 画像に組み立てます。3D メニューには、3D ビデオを正しく表示するために 3D 機能を設定するオプションが用意されています。

プロジェクターを使用する

3D モード

- **オフ:** [オフ] を選択すると、3D モードがオフになります。
- **自動:** [自動] を選択すると、3D モードがオンになります。

3D 同期タイプ

3D 同期信号の処理方法に応じて、適切な 3D 技術を選択します。

- **DLP リンク:** 3D 同期信号がプロジェクターに組み込まれた DLP Link 技術によって生成される場合は、DLP-Link を選択します。DLP Link は、DLP 3D 技術と互換性があり、3D 機能が有効になっているメガネでのみ動作します。
- **3D 同期:** 3D 同期出力信号が 3D 同期出力ポートを介してエミッターまたは別のプロジェクターに送信される場合は、3D 同期を選択します。

注: 3D 同期出力は 3D フレーム遅延をサポートしていません。

3D 映像フォーマット

このオプションを使って、適切な 3D フォーマットのコンテンツを選択します。

- **自動:** 3D 識別信号を検出すると、3D 映像フォーマットが自動的に選択されます。
- **フレームパッキング:** 3D 信号を [フレームパッキング] フォーマットで表示します。
- **サイドバイサイド:** 3D 信号を [サイドバイサイド] フォーマットで表示します。
- **トップアンドボトム:** 3D 信号を [トップアンドボトム] フォーマットで表示します。
- **フレームシーケンシャル:** 3D 信号を [フレームシーケンシャル] フォーマットで表示します。

3D同期反転

このオプションを使って、3D 同期反転機能を有効/無効にします。

3D 同期アウト

3D 同期出力信号の伝送を設定します。

- **エミッターへ:** 3D 同期信号を 3D 同期出力ポートに接続されたエミッターに送信します。
- **次のプロジェクターへ:** 複数のプロジェクターを使用する場合、3D 同期信号を次のプロジェクターに送信します。

リセット

機能設定を工場出荷時設定に戻します。

注:

- ブレンディングモードが選択されている場合、3D 同期タイプ、3D 同期反転、3D 同期出力は使用できません。
- このプロジェクターは、DLP リンク 3D ソリューションを備えた 3D 対応プロジェクターです。
- ビデオを楽しむ前に、DLP リンク 3D コンテンツに 3D メガネが使用されていることを確認してください。
- このプロジェクターは、HDMI1/HDMI2 ポートを介して、フレームシーケンシャル (ページフリップ) 3D をサポートしています。
- 3D モードを有効にするには、入力フレームレートを 60Hz のみに設定してください。これより低いまたは高いフレームレートはサポートしていません。
- 最良の映像を実現するために、1920x1080 の解像度が推奨されます。3D モードでは、4K (3840x2160) の解像度に対応していません。

リセット

すべての画像設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

プロジェクターを使用する

ディスプレイメニュー

設置状況に応じて映像を適切に投影するための設定方法を説明します。

サブメニュー

- 光源設定
- ゲーミングモード
- アスペクト比
- デジタルズーム
- 画像シフト
- ジオメトリ補正
- エッジマスク

光源設定

光源を設定してプロジェクターの輝度を制御します。

光源モード

設置要件に応じて、光源モードを選択してください。利用可能なオプションは、正常、エコモード、定輝度モード および 定電力モード です。

輝度レベル

輝度レベルを 10% から 100% まで調整します。

注:

- 正常: 輝度レベルは 100% に固定されており、調整できません。
- エコモード: 輝度レベルは 50% に固定されており、調整できません。
- 定輝度モード: 輝度レベルは 50% から 80% までのみ調整できます。
- 定電力モード: 輝度レベルは 10% から 100% まで調整できます。

ゲーミングモード

ゲーム中にこの機能を有効にして、応答時間 (入力待機時間) を 4.5 ミリ秒 (1080p120Hz) に低減します。すべてのジオメトリ補正設定 (例: キーストン、四隅) は、ゲーミングモードが有効であるとき、無効になります。詳細については、以下をご覧ください。

注:

- 信号による入力ラグは、次の表に記載する通りです。
- 表の値は若干変動する場合があります。

ソースタイミング	ゲーミングモード	出力解像度	入力遅延	フレーム
1080p60	オン	2160p	16.9 ミリ秒	約 1 フレーム
1080p120	オン	2160p	8.9 ミリ秒	約 0.5 フレーム
1080p240	オン	2160p	4.5 ミリ秒	約 0.25 フレーム
4K60	オン	2160p	16.8 ミリ秒	約 1 フレーム
1080p60	オフ	2160p	25.22 ミリ秒	約 1.5 フレーム
1080p120	オフ	2160p	12.8 ミリ秒	約 0.8 フレーム
1080p240	オフ	2160p	6.4 ミリ秒	約 0.4 フレーム
4K60	オフ	2160p	50.2 ミリ秒	約 3 フレーム

プロジェクターを使用する

アスペクト比

投影される映像のアスペクト比を設定します。使用可能なオプションは、4:3、16:9、21:9、LBX、自動 または ネイティブ です。自動 を選択すると、検出された画像サイズが表示されます。

- **4:3:** このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9:** ワイドスクリーンテレビのために用意される高画質の HDTV や DVD のような 16:9 入力用です。
- **21:9:** ワイドスクリーンテレビのために用意される高画質の HDTV や DVD のような 21:9 入力用です。
- **LBX:** 16x9 ではないレターボックスソースを投影する場合や、外部 16x9 レンズを使用して画像を 2.35:1 アスペクト比で最大解像度により投影する場合に選択します。
- **自動:** 適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。
- **ネイティブ:** このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。

注: 入力解像度が 1080p より低い場合、ネイティブ設定は利用できません。

デジタルズーム

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。デジタルズームは、光学ズームと同じではなく、画質が劣化する場合があります。

注: ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。

画像シフト

投影された画像の位置を調整します。

水平

◀ および ▶ ボタンを使用して、投影された画像の位置を水平方向に調整します。

垂直

▲ および ▼ ボタンを使用して、投影された画像の位置を垂直方向に調整します。

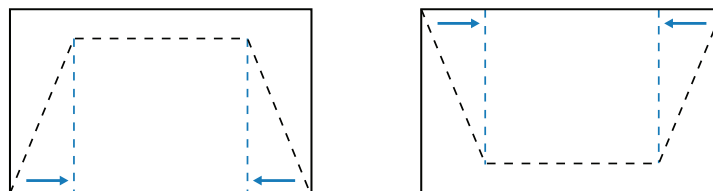
注: 3D モードが選択されている場合、画像シフトは使用できません。

ジオメトリ補正

ジオメトリ設定を構成して、さまざまな投影面に合わせて画像の形状を変更します。

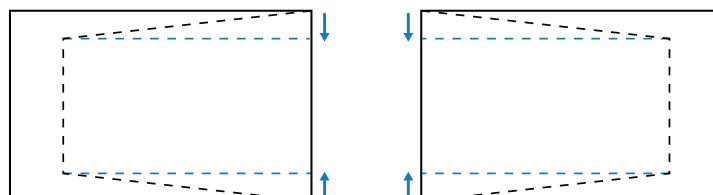
垂直キーストン

画像の歪みを垂直方向に調整し、正方形の画像を作成します。垂直キーストンは、上下が片側に傾いているキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。



水平キーストン

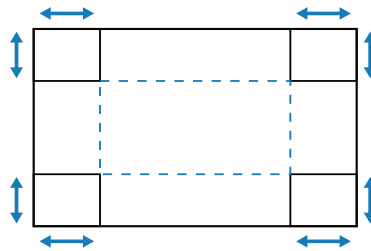
画像の歪みを水平方向に調整し、正方形の画像を作成します。水平キーストンは、画像の左右の境界の長さが等しくないキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。



プロジェクターを使用する

4 コーナー

画像の4つのコーナーを移動して、特定の投影面にフィットするように画像の形状を変更します。

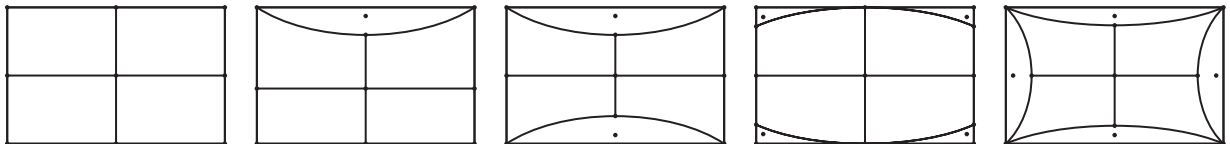


ワーピング

ワーピング機能を有効または無効にします。

ワーピング調整

投影面 (スクリーン) の境界に合わせたり、凹凸による画像の歪みを解消したりするには、ワーピングを使用します。



注: ワーピング調整は 5x3 グリッドポイントのみをサポートします。

グリッド色

ワープのグリッド色を選択し、緑色、マゼンタ、赤色、シアン の間でパターンをブレンドします

リセット

ジオメトリ補正設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

エッジマスク

エッジブレンディング機能を使用すると、投影された画像の1つまたは複数のエッジを非表示にすることができます。この機能を使用すると、ビデオ画像のエッジにあるビデオエンコードノイズを除去できます。

注: 3D モードがオンの場合、エッジマスク は使用できなくなります。

リセット

すべての表示設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

プロジェクターを使用する

デバイス設定メニュー

プロジェクターのシステム設定を行う方法について説明します。

サブメニュー

- テストパターン
- 投影方向
- 言語
- メニュー設定
- 高地モード
- レンズ設定
- 電源設定
- OMS
- シャッター
- セキュリティ
- キーパッドロック
- キーパッド LED 設定
- 起動ロゴ
- 背景色
- ユーザーデータ
- システム更新

テストパターン

テストパターンを選択します。利用可能なオプションは、オフ、緑色のグリッド、マゼンタのグリッド、白色グリッド、白色、黒色、赤色、緑色、青色、黄色、マゼンタ、シアン、ANSI コントラスト 4x4、カラーバー および 4K 全画面表示 です。

投影方向

適切な投影モードを選択して、画像の方向を変更します。

天吊り

天吊り設置機能を有効にします。

背面

背面投影機能を確認します。

言語

OSD メニューの言語を選択します。利用可能な言語は、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ポーランド語、オランダ語、ノルウェー語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ロシア語、ハンガリー語、タイ語です。

メニュー設定

メニュー位置

メニューの場所を 左上、右上、中央、左下、右下 から選択します。

注: ハードウェアの制限により、左下と右下の OSD の更新が遅くなります。

メニュータイマー

メニューが画面に表示される時間を設定します。

情報を表示しない

入力ソース、IP アドレスなどのコーナー情報メッセージを有効または無効にします。

プロジェクターを使用する

高地モード

ファン速度を上げるには、オンを選択します。画質を確保し、プロジェクターへの損傷を防ぐために、高温、高湿度、または高地の環境では高地モードを有効にしてください。

レンズ設定

レンズの設定を行って画質や位置を調整します。

フォーカス

▲ および ▼ ボタンを使用して、投影された画像のフォーカスを調整します。

ズーム

⊕ および ⊖ ボタンを使用して、投影された画像の大きさを調整します。

レンズ機能

レンズモーターが動かないようにレンズをロックすると、すべてのレンズ機能が無効になります。

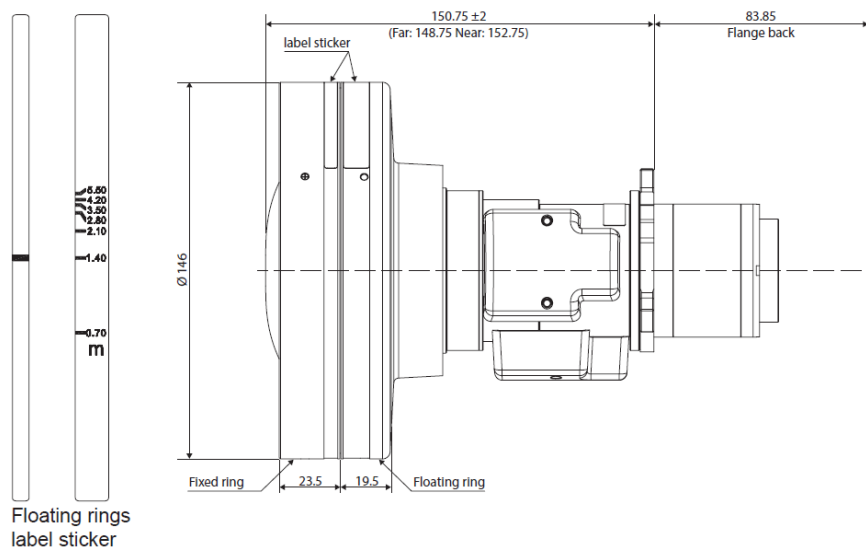
注: レンズ機能をオンにすると、フォーカス、ズーム、レンズシフト、レンズキャリブレーション、レンズシフトメモリは使用できなくなります。

レンズシフト

▲、▼、◀、▶ 右ボタンを使用してレンズの位置を調整し、投影領域を移動します。

注: 1.15x レンズモデルフローティングリング

- 光学性能を向上させるには、ズームとフォーカスを調整する前にフローティングリングを手動で調整します。
- フローティングリングのラベルスケールは投影距離を示します。
- 投射距離はプロジェクターレンズからスクリーンまでの距離です。たとえば、スクリーンとプロジェクターレンズ間の距離が 1.4 m の場合、パフォーマンスを向上させるためにフローティングリングスケールを「1.40」に調整します。



レンズキャリブレーション

レンズ位置を調整して中心に戻します。

プロジェクターを使用する

レンズシフトメモリ

このプロジェクターは、レンズの位置を記録するレンズ設定を 5 つまで保存できます。

- **メモリを保存:** 1 ～ 5 のレコードを選択して、現在のレンズ設定を保存します。
- **メモリを適用:** 1 ～ 5 のレコードを選択してレンズ設定を適用します。
- **メモリをクリア:** 保存されているレンズのレコードをクリアします。

注:

- レンズシフトメモリを設定する前に、レンズキャリブレーションを実行してください。
- レンズキャリブレーションを実行すると、保存されたレンズのレコードが消去されます。
- レンズキャリブレーションが完了していない場合、レンズシフトメモリは使用できません。

リセット

レンズ設定を工場出荷時設定に戻します。

電源設定

プロジェクターの電源設定を構成します。

ダイレクトパワーオン

[オン] を選択すると、電源探知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC 電源が供給されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [電源] キーを押す必要はありません。

信号電源オン

この機能をオンにすると、HDMI 入力ソースに接続されたときにプロジェクターが自動的にオンになります。これは、通信モードに設定されているスタンバイプロジェクターにのみ適用されます。

自動パワーオフ (分)

指定した時間内に信号が検出されない場合にプロジェクターの電源が自動的にオフになるように、インターバルタイマーを設定します。◀ および ▶ ボタンを押して時間を増減します (押すごとに 1 分)。

スリープタイマー (分)

インターバルタイマーを設定すると、一定時間動作した後にプロジェクターの電源が自動的に切れます。

電源モード (スタンバイ)

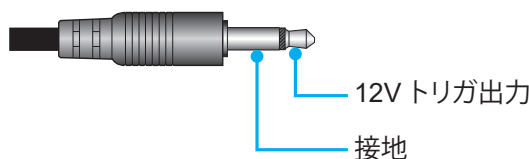
プロジェクターのスタンバイモードを設定します。

- **エコ:** 最小消費電力 (0.5 ワット)、ネットワーク制御を許可しません。
- **アクティブ:** 低消費電力 (< 2 ワット)、LAN モジュールがスリープ モードに入り、Wake on LAN (WoL) によるウェイクアップをサポートします。LAN モジュールが WoL によって起動されると、プロジェクターはネットワーク経由でコマンドを受信できる状態になります。
- **通信:** ネットワーク経由でプロジェクターを制御できるようになるため、消費電力が増加します。

12V トリガー

この機能を使って、トリガを有効または無効にします。

注: リレーシステム制御用に 12V 200mA (最大) を出力する 3.5 mm TS タイプミニジャック。



リセット

電源設定を工場出荷時設定に戻します。

プロジェクターを使用する

OMS (Optoma Management Suite)

OMS を使用してプロジェクターを制御します。詳細については、<https://onlinemanual.optoma.com/> をご覧ください。

シャッター

シャッター動作を設定します。

起動

プロジェクターの電源を入れたときのシャッター動作を選択します。

- ・ **シャッターオフ:** プロジェクターは、電源を入れると通常通りに画像を投影します。
- ・ **シャッターオン:** プロジェクターは電源を入れると自動的にシャッターが切れます

セキュリティ

プロジェクターを保護するためにセキュリティ検証を設定します。

セキュリティ

プロジェクターをパスワードで保護するには、オンを選択します。

注:

- ・ 初めてセキュリティ機能を使用する場合は、セキュリティ機能をオンにしたときにパスワードを入力してください。
- ・ セキュリティ機能を初めて使用しない場合は、セキュリティ機能が再度オンになったことを確認するために、以前のパスワードを入力してください。

セキュリティタイマー

パスワードを入力せずにプロジェクターを使用できる時間を設定します。タイマーが 0 になると、ユーザーはプロジェクターを使用するためにパスワードを入力する必要があります。プロジェクターの電源がオンになるたびに、タイマーが再スタートします。

パスワードの変更

プロジェクターのパスワードを変更します。

注: 自動パワーオフ、スリープタイマー、セキュリティタイマーを含む指定されたタイマーに達する直前に、プロジェクターが 60 秒後にシャットダウンすることを警告するオンスクリーン メッセージがポップアップ表示されます。リモコンまたはプロジェクターのキーパッドのいずれかのボタンを押してタイマーをリセットすると、プロジェクターはオンのままになります。

キーパッドロック

キーパッドロック機能が [オン] であるとき、キーパッドがロックされます。しかし、リモコンでプロジェクターを操作できます。[オフ] を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

プロジェクターを使用する

キーパッド LED 設定

キーパッド LED を有効または無効にします。

起動ロゴ

起動画面のロゴを設定します。

ロゴを変更

起動画面のロゴを変更します。デフォルトのロゴとは別に、ユーザーは デフォルト と ニュートラル から選択できます。

- **デフォルト:** プロジェクターのデフォルトのロゴ。
- **ニュートラル:** 起動画面にロゴが表示されません。

背景色

入力信号が検出されないときに表示する背景色を設定します。利用可能なオプションは、なし、青色、赤色、緑色、グレー、白色 および ロゴ です。

ユーザーデータ

ユーザーはプロジェクターの設定をユーザーデータとして保存し、後で設定を再読み込みできます。

すべての設定を保存

プロジェクターの設定をすべてユーザーデータとして保存します。ユーザーは最大 5 件のレコードを保存できます。

すべての設定を読み込む

以前に保存したユーザーデータを読み込みます。

システム更新

システムを自動または手動で更新します。

自動

システムは、インターネットに接続されるたびに、新しいアップデートがないか自動的にチェックします。

自動ダウンロード

「自動」と「自動ダウンロード」の両方がオンの場合、プロジェクターの再起動時に新しいアップデートが自動的にダウンロードされます。

注:

1. 新しいアップデートが自動的にダウンロードされる場合、プロンプトは表示されません。
2. 電源オフボタンを押すと、ダウンロードが完了すると、アップデートを求めるメッセージがポップアップ表示されます。
3. 更新オプションを選択して更新を開始します。

更新

システムファームウェアを手動で更新します。

デバイスリセット

設定を工場出荷時設定に戻します。

OSD をリセット

OSD 設定をデフォルト値にリセットします。

すべての設定をリセット

すべてのプロジェクター設定をデフォルト値にリセットします。

選択をリセット

いずれかのメインメニューの設定をリセットします。ユーザーは、画像、ディスプレイ、設定、入力、オーディオ、通信から選択できます。

プロジェクターを使用する

入力設定メニュー

プロジェクターの入力設定を行う方法について説明します。

サブメニュー

- オートソース
- クイック再同期
- アクティブ入力
- EDID 設定
- HDMI 出力

オートソース

自動ソースが有効になっている場合、プロジェクターは入力信号を自動的に検出して選択します。入力ソースを選択したら、リモコンまたはキーパッドの入力ボタンを押して、他の利用可能なソースに切り替えます。機能が無効になっている場合、入力を押すと、アクティブ入力サブメニューが表示されます。

クイック再同期

クイック再同期機能を設定します。

アクティブ入力

ソースリストから入力信号を選択します。利用可能な入力ソースは、HDMI1、HDMI2、HDBaseT です。

EDID 設定

EDID の互換性を設定します。

HDMI 1 EDID / HDMI 2 EDID

HDMI 信号を受信する場合、信号が正しく表示されるようにプロジェクターの EDID 互換性を設定してください。HDMI 1.4 の入力デバイスの場合は 1.4 を選択し、HDMI 2.0 デバイスの場合は 2.0 を選択します。

HDBaseT EDID

HDBaseT 経由で HDMI 信号を受信する場合、信号が正しく表示されるようにプロジェクターの EDID 互換性を設定してください。HDMI 1.4 の入力デバイスの場合は 1.4 を選択し、HDMI 2.0 デバイスの場合は 2.0 を選択します。

HDMI 出力

信号を出力する HDMI 1 または HDMI 2 ポートを設定します。

リセット

すべての入力定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

プロジェクターを使用する

オーディオメニュー

オーディオ設定を構成する方法について説明します。

サブメニュー

- 音量
- ミュート
- オーディオ出力

音量

音量レベルを調整します。

ミュート

プロジェクターのサウンドをオフまたはオンにします。

オーディオ出力

音声出力を 内蔵スピーカー と ライン出力 の間で選択します。

リセット

すべてのオーディオ設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

プロジェクターを使用する

通信メニュー

通信メニューは、プロジェクターが他のプロジェクターまたは制御デバイスと通信できるようにする設定を構成するために使用されます。

サブメニュー

- デバイス ID
- リモコン受光設定
- リモコンの準備
- LAN
- コントロール
- 通信速度

デバイス ID

プロジェクターに 00 ～ 99 の ID コードを割り当てます。RS232、Telnet、その他の制御方法でプロジェクターを制御する場合、このコードをプロジェクター ID として使用します。

リモコン受光設定

プロジェクターと IR リモコン間の通信を制御するには、プロジェクターのリモコン受信機を設定します。

フロント

正面のリモコン受信機を有効または無効にします。

上端

上部のリモコン受信機を有効または無効にします。

HDBaseT

HDBaseT 端末をリモコン受信機として設定する場合は、「オン」を選択します。

リモコンの準備

赤外線 (IR) リモコンの設定を行います。

リモートコード

リモコンの ID キーを押し続けます。すべてのキーのライトが点灯したら、数字キー 00 ～ 99 を押して番号を割り当てます。すべてのキーのライトが速く 2 回点滅すると、リモコン コードが変更されました。このとき、リモコン ID キーを放してください。

クイック切り替えコード

プロジェクター間の赤外線干渉を避けるために、プロジェクターの IR 受信機能をホットキー (0 ～ 9) で一時的に無効にすることができます。リモコン ID をすべてに設定する必要があります。

ユーザー 1/ユーザー 2

リモコンの ユーザー 1 および ユーザー 2 ボタンに機能を割り当てます。OSD メニューを経由することなく、簡単に機能を使用できます。利用可能な機能は、HDMI 1、HDMI 2、カラーマッチング、色温度、投影方向、光源モード、画面をフリーズ、ネットワーク設定、選択をリセット です。

LAN

プロジェクターのネットワーク設定を行います。

LAN インターフェイス

衝突を避けるには、LAN インターフェイスを RJ-45 または HDBaseT に指定します。

ネットワーク情報

ネットワーク接続状態を表示します。(読み取り専用)

MACアドレス

MAC アドレスを表示します。(読み取り専用)

プロジェクターを使用する

DHCP

DHCP をオンにして、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を自動的に取得します。

IP アドレス

プロジェクターの IP アドレスを割り当てます。

サブネットマスク

プロジェクターのサブネットマスクを割り当てます。

ゲートウェイ

プロジェクターのゲートウェイを割り当てます。

DNS 1/DNS 2

プロジェクターの DNS 1/DNS 2 を割り当てます。

適用

有線ネットワーク設定を適用します。

注: DHCP、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS1/2 の設定を調整した場合は、ネットワーク設定の変更がシステムに反映されるように、必ず「適用」を実行してください。

リセット

ネットワーク設定を工場出荷時デフォルト値にリセットします。

コントロール

このプロジェクターは、有線ネットワーク接続介してコンピューターまたはその他の外部デバイスからリモートで制御できます。ユーザーは、リモートコントロールセンターから 1 つまたは複数のプロジェクターを制御できます。たとえば、プロジェクターの電源のオン/オフ、画像の明るさやコントラストの調整などです。コントロールサブメニューを使用して、プロジェクターのコントロールデバイスを選択します。

クレストロン

Crestron コントローラーと関連ソフトウェアを使用してプロジェクターを制御します (ポート: 41794)。

詳細については、<http://www.crestron.com> にアクセスしてください。

- ・ **クレストン設定の適用:** クレストンの IP アドレス、IPID、ポートをセットアップします。次に、「クレストン設定の適用」を選択して変更を保存します。

注: OSD 上のクレストン設定は、クレストン V1 機能のみをサポートします。クレストン V2 の機能やより詳細な設定を行う場合は、Web ページに移動して設定する必要があります。

PJ リンク

PJLink Class2 コマンドでプロジェクターを制御します (ポート: 4352)。

詳細については、<http://pjlink.jbmia.or.jp/english> にアクセスしてください。

エクストロン

Extron デバイスでプロジェクターを制御します (ポート: 2023)。

詳細については、<http://www.extron.com> にアクセスしてください。

AMX

AMX デバイスでプロジェクターを制御します (ポート: 9131)。

詳細については、<http://www.amx.com> にアクセスしてください。

注: AMX Discovery 機能のみをサポートします。

Telnet

Telnet 接続を介して RS232 コマンドを使用してプロジェクターを制御します (ポート: 23)。

詳細については、「TelnetによるRS232コマンドの使用」(58 ページ) を参照してください。

プロジェクターを使用する

HTTP

Web ブラウザーでプロジェクターを制御します (ポート: 80)。

詳細については、「Web コントロールパネルの概要」(57 ページ) を参照してください。

注:

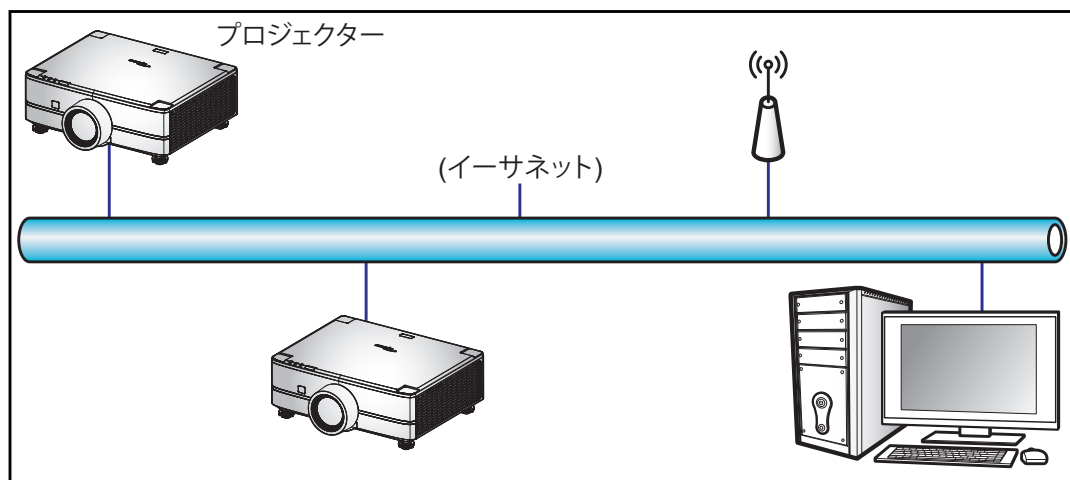
- Crestron は米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。
- Extron は米国の Extron Electronics, Inc. の登録商標です。
- AMX は米国の AMX LLC の登録商標です。
- PJLink は JBMIA を通して日本、米国、その他の国で商標とロゴの登録を申請しました。
- LAN/RJ45 ポートに接続し、プロジェクターをリモート操作できる各種外部デバイスとそれらの外部デバイスの対応コマンドに関する情報については、サポートサービスに直接お問い合わせください。
- OMSC と OMSL をサポートします。詳細については、サポートサービスに直接お問い合わせください。

ネットワーク制御のセットアップ

LAN RJ45 機能

操作を簡単にするために、プロジェクターは多様なネットワーク機能とリモート管理機能を備えています。

プロジェクターの LAN/RJ45 機能では、ネットワークを介して電源のオン/オフ、明るさ設定、コントラスト設定などをリモート管理できます。



有線 LAN 端末機能

このプロジェクターは PC (ラップトップ) またはその他の外部デバイスを利用し、LAN/RJ45 ポートと互換性のある Crestron / Extron / AMX (デバイス検出) / PJLink を介して制御できます。

このプロジェクターは Crestron Electronics コントローラーと関連ソフトウェア、たとえば、RoomView® の指定のコマンドに対応しています。

Webコントロールパネルの使用

Web コントロール パネルを使用すると、ユーザーはパーソナルコンピューターやモバイルデバイスから Web ブラウザーを使用してさまざまなプロジェクター設定を行うことができます。

システム要件

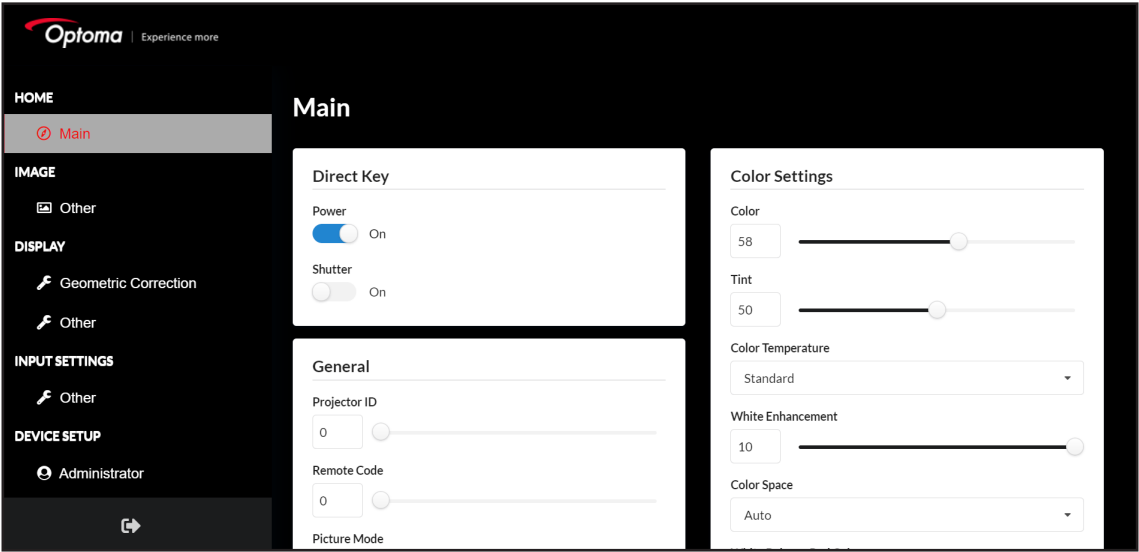
Web コントロールパネルを使用するには、デバイスとソフトウェアが最小システム要件を満たしていることを確認してください。

- RJ45 ケーブル (CAT-5e)
- Web ブラウザーがインストールされた PC、ラップトップ、携帯電話、またはタブレット
- 互換性のある Web ブラウザー
 - Microsoft Edge 40 以降のバージョン
 - Firefox 57 以降のバージョン
 - Chrome 63 以降のバージョン

プロジェクターを使用する

Web コントロールパネルの概要

Webブラウザを使用してプロジェクターの設定を行います。



メニュー	説明
ホーム	プロジェクター情報とファームウェアのバージョンの詳細を表示します。
画像	画像の設定を行います。
ディスプレイ	設置状況に応じて適切に画像を投影できるように設定します。
入力設定	プロジェクターの入力設定を行います。
デバイス設定	プロジェクターのシステム設定を行います。
通信	通信メニューは、プロジェクターが他のプロジェクターまたは制御デバイスと通信できるようにする設定を構成するために使用されます。
情報	プロジェクターのステータスと設定に関する情報を表示します。プロジェクター情報は読み取り専用です。

プロジェクターを使用する

Web コントロールパネルへのアクセス

ネットワークが利用可能な場合は、プロジェクターとコンピューターを同じネットワークに接続します。プロジェクターのアドレスを Web URL として使用して、ブラウザで Web コントロールパネルを開きます。

1. OSD メニューを使用してプロジェクターのアドレスを確認します。
 - 設定: **コントロール** → **LAN** → **IP アドレス**.
2. Web ブラウザーを開き、アドレスバーにプロジェクターのアドレスを入力します。
3. Web ページは Web コントロールパネルにリダイレクトされます。
4. ユーザー名フィールドにユーザー名: admin を入力します (初回ログイン時)。

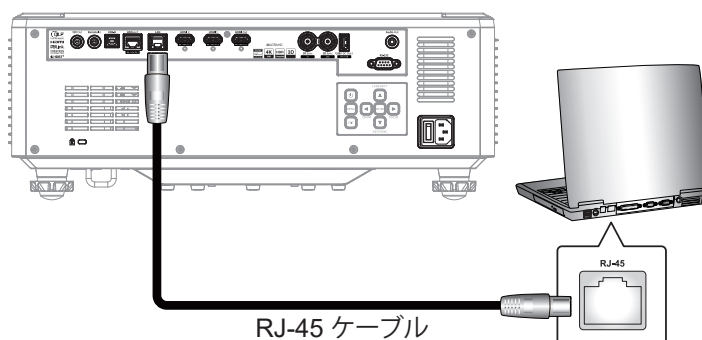
注:

- 初めてログインするときは、パスワードを入力する必要はありません。
- ログインしたら、ユーザー名とパスワードを変更する必要があります。また、強力なパスワードを使用することをお勧めします。

ネットワークが利用できない場合は、「プロジェクターをコンピューターに直接接続する」(58 ページ) を参照してください。

プロジェクターをコンピューターに直接接続する

ネットワークが利用できない場合は、RJ-45 ケーブルを使用してプロジェクターをコンピューターに直接接続し、ネットワーク設定を手動で構成します。



1. プロジェクターに IP アドレスを割り当てる
 - OSD メニューから **LAN > DHCP** を選択します。
 - DHCP をオフにし、プロジェクターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ を手動で設定します。
 - 「**Enter**」を押して、設定を確認します
2. コンピューターに IP アドレスを割り当てる
 - コンピューターのデフォルトゲートウェイとサブネットマスクをプロジェクターに合わせて設定します。
 - コンピューターの IP アドレスをプロジェクターの最初の 3 つの数字と一致するように設定します。たとえば、プロジェクターの IP アドレスが 192.168.000.100 の場合、コンピューターの IP アドレスを 192.168.000.xxx (xxx は 100 ではありません) に設定します。
3. Web ブラウザーを開き、アドレスバーにプロジェクターのアドレスを入力します。
4. Web ページは Web コントロールパネルにリダイレクトされます。

TelnetによるRS232コマンドの使用

このプロジェクターは、Telnet 接続による RS232 コマンドの使用をサポートしています。

1. プロジェクターとコンピューター間の直接接続をセットアップします。プロジェクターをコンピューターに直接接続する (58 ページ ページ) を参照してください。
2. コンピューターのファイアウォールを無効にします。
3. コンピューター上でコマンド ダイアログを開きます。Windows 7 オペレーティング システムの場合は、「スタート」>「すべてのプログラム」>「アクセサリ」>「コマンドプロンプト」を選択します。
4. コマンド「telnet ttt.xxx.yyy.zzz 23」を入力します。
「ttt.xxx.yyy.zzz」をプロジェクターの IP アドレスに置き換えます。
5. コンピューターのキーボードで「**Enter**」を押します。

プロジェクターを使用する

「RS232 by TELNET」の仕様:

- Telnet: TCP
- Telnet ポート: 23 (詳細についてはサービスチームにお問い合わせください)
- Telnet ユーティリティ: Windows [TELNET.exe] (コンソールモード)。
- RS232-by-Telnet 制御の通常切断: 閉じる
- TELNET 接続の準備ができた直後に Windows Telnet ユーティリティを使用する場合の制限事項を以下に示します:
 - Telnet 制御用途に対して、連続するネットワークペイロードが 50 バイト未満とされています。
 - Telnet 制御に対して、1 つの完全な RS232 コマンドに 26 バイト未満とされています。
 - 次の RS232 コマンドの最小遅延は 200 (ミリ秒) 以上である必要があります。情報メニュー。

通信速度

シリアルポート入力とシリアルポート出力のボーレートを設定します。使用可能なオプションは、9600、19200、38400、57600、115200 (デフォルト) です。

リセット

すべてのコントロール設定を工場出荷時デフォルト値にリセットします。

情報メニュー

プロジェクターのステータスと設定に関する情報を表示します。プロジェクター情報は読み取り専用です。

サブメニュー

- 規制
- シリアル番号
- ソース情報
- 光源モード
- デバイス ID
- リモートコード
- システムステータス
- コントロール
- LAN
- FW バージョン

規制

プロジェクターのモデル名を表示します。

シリアル番号

プロジェクターのシリアル番号を表示します。

ソース情報

ソース

プロジェクターの現在の入力信号を表示します。

- **解像度:** プロジェクターの現在の入力信号ソースの解像度を表示します。
- **信号形式:** プロジェクターの現在の入力信号ソースの形式を表示します。
- **ピクセルクロック:** プロジェクターの現在の入力信号ソースのピクセルクロックを表示します。
- **リフレッシュレート:** プロジェクターの現在の入力信号ソースの水平および垂直リフレッシュ周波数を表示します。
- **色ビット深度:** 現在の入力信号の色深度を表示します。
- **色域:** 現在の入力信号の色域を表示します。
- **色空間:** プロジェクターの現在の入力信号ソースの色空間を表示します。
- **ピクチャモード:** プロジェクターの現在の入力信号で使用されているピクチャモードを表示します。

プロジェクターを使用する

光源モード

プロジェクターの現在の光源モード設定を表示します。

デバイス ID

プロジェクターの現在のデバイス ID 設定を表示します。

リモートコード

プロジェクターの現在のリモートコード設定を表示します。

システムステータス

プロジェクターのシステムステータス情報を表示します。

スタンバイモード

プロジェクターの現在のスタンバイモード設定を表示します。

投影時間

プロジェクターの総使用時間を表示します。

合計時間

正常、エコ、カスタム電力モードでのプロジェクターの合計レーザー使用時間を表示します。

正常

正常 モードでのプロジェクターの合計レーザー使用時間を表示します。

エコモード

エコモードでのプロジェクターの合計レーザー使用時間を表示します。

カスタム電力

カスタム電力モードでのプロジェクターの合計レーザー使用時間を表示します。

周囲温度

プロジェクターの現在の周囲温度を表示します。

システム温度

プロジェクターの現在のシステム温度を表示します。

コントロール

プロジェクターの制御設定情報を表示します。

クレストロン

プロジェクターの現在のクレストンオンまたはオフ設定を表示します。

エクストロン

プロジェクターの現在の Extron オンまたはオフ設定を表示します。

PJ リンク

プロジェクターの現在の PJLink オンまたはオフ設定を表示します。

AMX

プロジェクターの現在の AMX オンまたはオフ設定を表示します。

Telnet

プロジェクターの現在の Telnet オンまたはオフ設定を表示します。

HTTP

プロジェクターの現在の HTTP オンまたはオフ設定を表示します。

プロジェクターを使用する

LAN

プロジェクターのネットワーク設定情報を表示します。

LAN インターフェイス

プロジェクターの現在の LAN インターフェイス設定を表示します。

MACアドレス

プロジェクターの MAC アドレス情報を表示します。

ネットワーク情報

プロジェクターのネットワーク接続ステータスを表示します。

DHCP

プロジェクターの DHCP 設定を表示します。

IP アドレス

プロジェクターの現在の IP アドレスを表示します。

サブネットマスク

プロジェクターの現在のサブネットマスクを表示します。

ゲートウェイ

プロジェクターの現在のゲートウェイを表示します。

DNS 1/DNS 2

プロジェクターの現在の DNS1 および DNS2 アドレスを表示します。

FW バージョン

プロジェクターの Main、F-MCU、A-MCU、LAN、Formatter、HDBaseT ファームウェアのバージョン情報を表示します。

追加情報

対応解像度

デジタル

HDMI 2.0 / HDBaseT			
確立されたタイミング	標準タイミング	詳細タイミング	サポートされるビデオのタイミング
1024x768 @60 Hz	1024x768 @120 Hz	3840x2160 @60Hz (ネイティブ)	1280x720 @50 Hz
1024x768 @70 Hz	1280x800 @75 Hz	1920x1080 @60 Hz	1280x720 @60 Hz
1024x768 @75 Hz	1280x1024 @60 Hz	2560x1080 @60 Hz	1280x720 @120 Hz
1152x870 @75 Hz	1360x765 @60 Hz	1920x1080 @240 Hz	1920x1080 @24 Hz
1280x1024 @75 Hz	1400x1050 @60 Hz		1920x1080 @25 Hz
	1600x1200 @60 Hz		1920x1080 @50 Hz
	1680x1050 @60 Hz		1920x1080 @60 Hz
	1920x1200 @60 Hz		1920x1080i @50 Hz
			1920x1080i @60 Hz
			1920x1080 @120 Hz
			2560x1080 @24 Hz
			2560x1080 @25 Hz
			2560x1080 @30 Hz
			2560x1080 @50 Hz
			2560x1080 @60 Hz
			3840x2160 @24 Hz
			3840x2160 @25 Hz
			3840x2160 @30 Hz
			3840x2160 @50 Hz
			3840x2160 @60 Hz
			4096x2160 @24 Hz
			4096x2160 @25 Hz
			4096x2160 @30 Hz
			4096x2160 @50 Hz

追加情報

HDMI 1.4 / HDBaseT			
確立されたタイミング	標準タイミング	詳細タイミング	サポートされるビデオのタイミング
1024x768 @60 Hz	1024x768 @120 Hz	720x480 @59 Hz	1280x720 @50 Hz
1024x768 @70 Hz	1280x800 @75 Hz	1366x768 @59 Hz	1280x720 @60 Hz
1024x768 @75 Hz	1280x1024 @60 Hz	1920x540 @60 Hz	1280x720 @120 Hz
1152x870 @75 Hz	1360x765 @60 Hz	1920x1080 @60Hz (ネイティブ)	1920x1080i @50 Hz
1280x1024 @75 Hz	1400x1050 @60 Hz	1920x1200 @59 Hz	1920x1080i @60 Hz
	1600x1200 @60 Hz	2560x1080 @60 Hz	1920x1080 @24 Hz
	1680x1050 @60 Hz		1920x1080 @25 Hz
	1920x1200 @60 Hz		1920x1080 @50 Hz
			1920x1080 @60 Hz
			1920x1080 @120 Hz
			2560x1080 @24 Hz
			2560x1080 @25 Hz
			2560x1080 @30 Hz
			2560x1080 @50 Hz
			2560x1080 @60 Hz
			3840x2160 @24 Hz
			3840x2160 @25 Hz
			3840x2160 @30 Hz
			4096x2160 @24 Hz
			4096x2160 @25 Hz
			4096x2160 @30 Hz

True 3D ビデオ互換性

入力解像度	HDMI 1.4a 3D 入力	入力タイミング	
		解像度	モード
		1280 x 720P @ 50Hz	トップアンドボトム
		1280 x 720P @ 60Hz	トップアンドボトム
		1280 x 720P @ 50Hz	フレームパッキング
		1280 x 720P @ 60Hz	フレームパッキング
		1920 x 1080P @ 24Hz	トップアンドボトム
		1920 x 1080P @ 24Hz	フレームパッキング
		1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド
		1920 x 1080i @ 60Hz	サイドバイサイド
		800 x 600 @ 120Hz	フレームシーケンシャル
		1024 x 768 @ 120Hz	フレームシーケンシャル
		1280 x 720 @ 120Hz	フレームシーケンシャル
		1280 x 800 @ 120Hz	フレームシーケンシャル
		1920 x 1080P @ 60Hz	フレームシーケンシャル
		1920 x 1080P @ 120Hz	フレームシーケンシャル
		1920 x 1200 @ 60Hz	フレームシーケンシャル

注: 3D 入力が 1080p@24Hz である場合、DMD を 3D モードの整数倍で再生する必要があります。

追加情報

RS232 ポート設定と信号接続

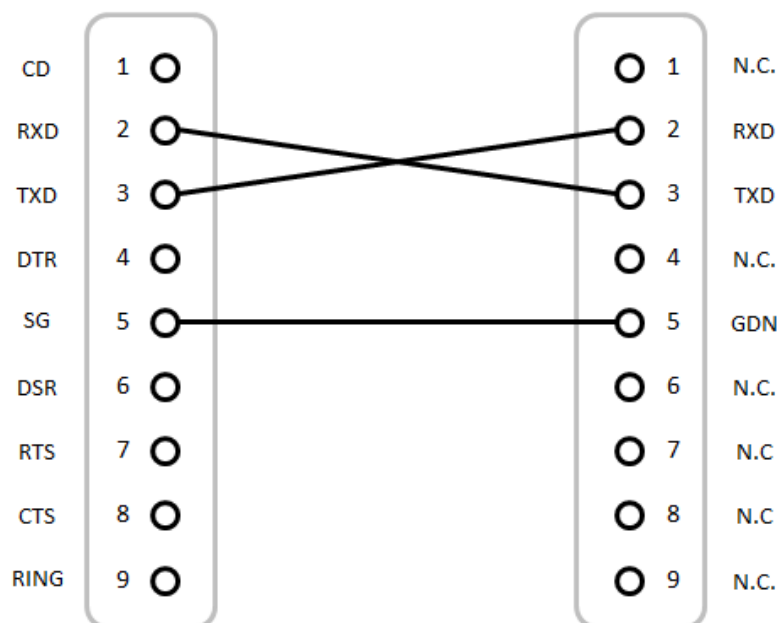
RS232 ポート設定

項目	方法
通信方法	非同期通信
通信速度	115200
データビット	8 ビット
パリティ	なし
停止ビット	1
フロー制御	なし

RS232 信号接続

コンピューター COM ポート
(D-Sub 9 ピン端子)

プロジェクター COM ポート
(D-Sub 9 ピン端子)



注: RS232 シェルは接地されます。

追加情報

画像サイズと投影距離

1.6x レンズモデル

投影される画像サイズは、50 ～ 300 インチ (1.36 ～ 13.35 m) です

画面サイズ 16:9 (幅 x 高さ)						投影距離			
画像の対角長さ		幅		高さ		広角		望遠	
インチ	m	インチ	m	インチ	m	インチ	m	インチ	m
50	1.27	43.6	1.11	24.5	0.62	53.5	1.36	85.8	2.18
60	1.52	52.3	1.33	29.4	0.75	64.6	1.64	103.5	2.63
70	1.78	61.0	1.55	34.3	0.87	75.7	1.92	121.3	3.08
80	2.03	69.7	1.77	39.2	1.00	86.8	2.20	138.6	3.52
90	2.29	78.4	1.99	44.1	1.12	97.9	2.49	156.3	3.97
100	2.54	87.1	2.21	49.0	1.25	109.0	2.77	174.0	4.42
120	3.05	104.6	2.66	58.8	1.49	131.2	3.33	209.1	5.31
150	3.81	130.7	3.32	73.5	1.87	164.5	4.18	261.8	6.65
180	4.57	156.8	3.98	88.2	2.24	198.0	5.03	314.6	7.99
200	5.08	174.3	4.43	98.0	2.49	219.9	5.59	349.6	8.88
250	6.35	217.8	5.53	122.5	3.11	275.4	7.00	437.8	11.12
300	7.62	261.4	6.64	147.1	3.74	330.9	8.41	525.6	13.35

1.15x レンズモデル

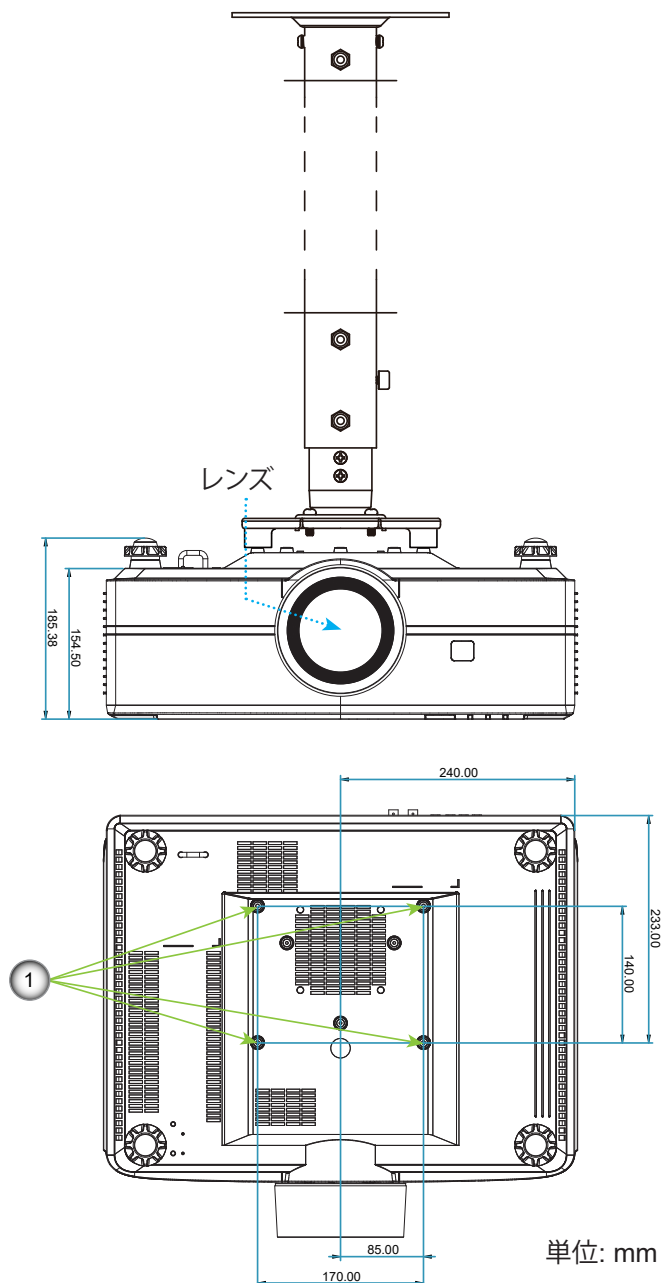
投影される画像サイズは、50 ～ 1000 インチ (0.70 ～ 17.04 m) です

画面サイズ 16:9 (幅 x 高さ)						投影距離			
画像の対角長さ		幅		高さ		広角		望遠	
インチ	m	インチ	m	インチ	m	インチ	m	インチ	m
50	1.27	43.6	1.11	24.5	0.62	27.6	0.70	32.1	0.81
60	1.52	52.3	1.33	29.4	0.75	33.4	0.85	38.8	0.99
70	1.78	61.0	1.55	34.3	0.87	39.2	1.00	45.5	1.16
80	2.03	69.7	1.77	39.2	1.00	45.0	1.14	52.3	1.33
90	2.29	78.4	1.99	44.1	1.12	50.9	1.29	59.0	1.50
100	2.54	87.2	2.21	49.0	1.25	56.7	1.44	65.7	1.67
120	3.05	104.6	2.66	58.8	1.49	68.3	1.74	79.2	2.01
150	3.81	130.7	3.32	73.5	1.87	85.8	2.18	99.3	2.52
180	4.57	156.9	3.98	88.2	2.24	103.3	2.62	119.5	3.04
200	5.08	174.3	4.43	98.1	2.49	114.9	2.92	133.0	3.38
250	6.35	217.9	5.53	122.6	3.11	144.0	3.66	166.6	4.23
300	7.62	261.5	6.64	147.1	3.74	173.1	4.40	200.2	5.09
500	12.70	435.8	11.07	245.1	6.23	289.6	7.35	334.7	8.50
600	15.24	522.9	13.28	294.2	7.47	347.8	8.83	402.0	10.21
700	17.78	610.1	15.50	343.2	8.72	406.0	10.31	469.3	11.92
800	20.32	697.3	17.71	392.2	9.96	464.2	11.79	536.5	13.63
900	22.86	784.4	19.92	441.2	11.21	522.5	13.27	603.8	15.34
1000	25.40	871.6	22.14	490.3	12.45	580.7	14.75	671.0	17.04

追加情報

天井への取り付け

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ず、Optoma の天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
 2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。
- ネジの種類: M4*4
 - 最小ネジ長: 8 mm

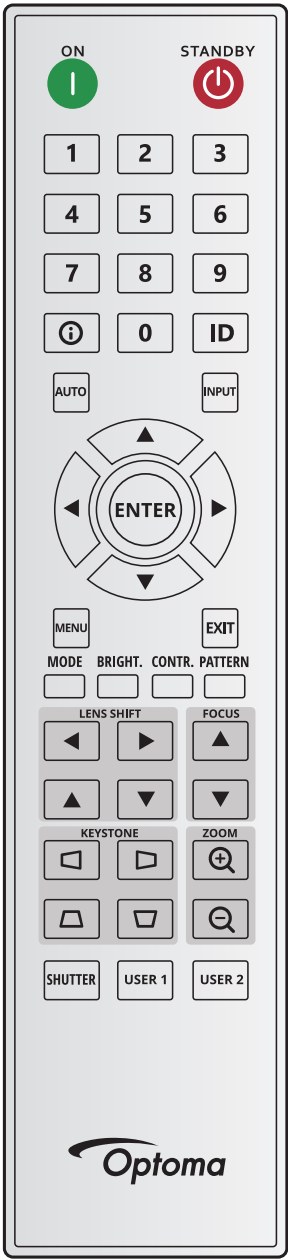


注:

1. 天吊り用の取り付け穴。
2. プロジェクターを正しく取り付けていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。

追加情報

IR リモートコード



キーの凡例	キーの位置	繰り返し形式	アドレス		データ		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
オン (1)	1	F1	32	CD	2	FD	押すとプロジェクターの電源がオンになります。
オフ (⏻)	2	F1	32	CD	2E	D1	押すとプロジェクターの電源がオフになります。
1	3	F1	32	CD	72	8D	テンキーの [1] として使用します。
2	4	F1	32	CD	73	8C	テンキーの [2] として使用します。
3	5	F1	32	CD	74	8B	テンキーの [3] として使用します。
4	6	F1	32	CD	75	8A	テンキーの [4] として使用します。
5	7	F1	32	CD	77	88	テンキーの [5] として使用します。
6	8	F1	32	CD	78	87	テンキーの [6] として使用します。

追加情報

キーの凡例	キーの位置	繰り返し形式	アドレス		データ		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
7	9	F1	32	CD	79	86	テンキーの [7] として使用します。
8	10	F1	32	CD	80	7F	テンキーの [8] として使用します。
9	11	F1	32	CD	81	7E	テンキーの [9] として使用します。
情報 (i)	12	F1	32	CD	82	7D	押してソース画像情報を表示します。
0	13	F1	32	CD	25	DA	テンキーの [0] として使用します。
ID	14	F1	32	CD	A7	58	押してリモート ID を設定します。
自動	15	F1	32	CD	4	FB	押すと、プロジェクタが自動的に入力ソースと同期します。
入力	16	F1	32	CD	18	E7	押して入力信号を選択します。
上 (▲)	17	F1	32	CD	0F	F0	押して、項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
左 (◀)	18	F1	32	CD	11	EE	押して、項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
入力	19	F1	32	CD	14	EB	押して、項目選択を確認します。
右 (▶)	20	F1	32	CD	10	EF	押して、項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
下 (▼)	21	F1	32	CD	12	ED	押して、項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
メニュー	22	F1	32	CD	0E	F1	押して、プロジェクターのオンスクリーンディスプレイメニューを表示します。
戻る	23	F1	32	CD	2A	D5	押して、前のレベルに戻るか、トップレベルの場合はメニューを終了します。
モード	24	F1	32	CD	5	FA	押して、プリセット表示モードを選択します。
輝度	25	F1	32	CD	28	D7	押して、画像内の光の量を調整します。
コントラスト	26	F1	32	CD	29	D6	押して、明暗の差を調整します。
パターン	27	F1	32	CD	58	A7	押して、テストパターンを表示します。
レンズシフト ◻	28	F1	32	CD	41	BE	押して、画像の水平方向の位置を調整します。
レンズシフト ◻	29	F1	32	CD	42	BD	
フォーカス ▲	30	F1	32	CD	86	79	押して、フォーカスを調整し、必要に応じて画像の鮮明さを向上させます。
レンズシフト ▲	31	F1	32	CD	34	CB	押して、画像の垂直方向の位置を調整します。
レンズシフト ▼	32	F1	32	CD	32	CD	押して、画像の垂直方向の位置を調整します。
フォーカス ▼	33	F1	32	CD	26	D9	押して、フォーカスを調整し、必要に応じて画像の鮮明さを向上させます。
キーストン ◻	34	F1	32	CD	87	78	押して、水平キーストンを調整します。
キーストン ◻	35	F1	32	CD	51	AE	押して、水平キーストンを調整します。
ズーム ⊕	36	F1	32	CD	52	AD	押して、ズームを調整し、希望の画像サイズを実現します。
キーストン ◻	37	F1	32	CD	53	AC	押して、垂直キーストンを調整します。
キーストン ◻	38	F1	32	CD	54	AB	押して、垂直キーストンを調整します。
ズーム ⊖	39	F1	32	CD	55	AA	押して、ズームを調整し、希望の画像サイズを実現します。
シャッター (AV 消音)	40	F1	32	CD	56	A9	押して、画面の画像を非表示/再表示します。
ユーザー 1	41	F1	32	CD	57	A8	押して、ユーザー機能を割り当てます。「リモコンの準備」(24 ページ) を参照してください。
ユーザー 2	42	F1	32	CD	27	D8	押して、ユーザー機能を割り当てます。「リモコンの準備」(24 ページ) を参照してください。

追加情報

トラブルシューティング

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像の問題

- ❓ **スクリーンに画像が写らない**
 - すべてのケーブルと電源が、「設定と設置」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
 - 端子のピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。
 - シャッター (AV 消音) 機能がオンに設定されていないか確認してください。
- ❓ **画像のピントが合っていない**
 - リモコンまたはプロジェクターのキーパッドの「フォーカス ▲」または「フォーカス ▼」ボタンを押して、画像が鮮明で読みやすくなるまでフォーカスを調整します。
 - 投影画面がプロジェクターから必要な距離の間に入っていることを確認してください。(65 ページ **画像サイズと投影距離**を参照してください)。
- ❓ **16:10 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる**
 - アナモフィックDVDまたは 16:10 DVD を再生しているとき、プロジェクタはプロジェクタ側で 16:10 フォーマットで最高の画像を表示します。
 - 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 としてフォーマットを変更してください。
 - お使いの DVD プレーヤーで、16:10 (ワイド) アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。
- ❓ **画像が大きすぎるか、小さすぎる**
 - リモコンまたはプロジェクターのキーパッドの「ズーム」⊕ または「ズーム」⊖ ボタンを押して、投影される画像のサイズを調整します。
 - プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください。
 - OSD メニューから、**ディスプレイ > アスペクト比**を選択してアスペクト比を変更します。
- ❓ **画像が横に傾く:**
 - 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。
 - リモコンの「キーストーン」□/□/□/□ ボタンを押して、画面の形状を調整します。
- ❓ **画像が反転する**
 - OSD メニューから、**デバイス設定 > 投影方向 > 背面**を選択して画像を反転し、半透明のスクリーンの背面から投影できるようにします。

その他の問題

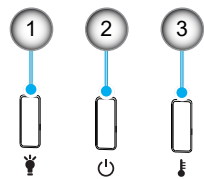
- ❓ **プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します**
 - 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

リモコンの問題

- ❓ **リモコンが作動しない場合、次を確認してください**
 - リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから ±30°以上ずれていないことを確認します。
 - リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクターから 6 m (19.7 フィート) 以内に移動する。
 - 電池が正しくセットされていることを確認する。
 - 古くなった電池は、新しいものと交換します。

追加情報

LED インジケータと点灯メッセージ



番号	項目
1.	ライト LED
2.	電源 LED
3.	温度 LED

ステータス	ライト LED	電源 LED		温度 LED
	赤色	赤色	緑色	赤色
スタンバイ	該当なし	点灯	該当なし	該当なし
パワーオン	該当なし	該当なし	点灯	該当なし
警告スタート	該当なし	点滅 (1 秒オフ/1 秒オン)	該当なし	該当なし
冷却開始	該当なし	該当なし	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)	該当なし
AV 消音	点滅 (1 秒オフ/1 秒オン)	該当なし	点灯	該当なし
エラー (電源が異常です)	点灯	該当なし	該当なし	点灯
エラー (ファンが異常です)	該当なし	該当なし	該当なし	点滅 (3 秒オン/3 秒オフ)
エラー (DIM 電源)	該当なし	該当なし	該当なし	点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)
エラー (過熱)	該当なし	該当なし	該当なし	点灯
エラー (LD 過熱)	該当なし	該当なし	該当なし	点灯
OPFUモード	点灯	点灯	点灯	点灯

注: プロジェクターがアップグレードプロセスに入ると 10 分間消灯し、すべての LED が点滅します (3 秒オフ / 3 秒オン)。

追加情報

仕様

光学	説明
表示解像度	4K UHD 3840 x 2160
最大解像度	3840 x 2160 @ 60Hz (HDMI)
レンズ	スロー比 • 1.6x レンズモデル: 1.25 ~ 2.0 • 1.15x レンズモデル: 0.65 ~ 0.75 F-停止 • 1.6x レンズモデル: 2.0 ~ 2.4 • 1.15x レンズモデル: 2.0 ~ 2.1 焦点距離: • 1.6x レンズモデル: 18.72 ~ 29.59 • 1.15x レンズモデル: 9.69 ~ 11.19
オフセット	0
画像サイズ	• 1.6x レンズモデル: 50 インチ ~ 300 インチ (メカニズム移動) (120 インチで最適化) • 1.15x レンズモデル: 50 インチ ~ 1000 インチ (メカニズム移動) (100 インチで最適化)
投影距離	• 1.6x レンズモデル: 1.33 m ~ 13.06 m (メカニズム移動) • 1.15x レンズモデル: 0.7 m ~ 16.6 m (メカニズム移動)
入力インターフェイス	• HDMI 入力 x 2 • HDBaseT x 1 • 3D 同期入力 x 1
出力インターフェイス	• HDMI 出力 2.0 x 1 • 電源 USB 5V/1.5A 用 USB Type-A x 1 • 3D 同期出力 x 1 • オーディオ出力 x 1
コントロールインターフェイス	• USB type-B x 1 (サービス用) • LAN x 1 • 12V トリガー x 1 • 有線リモコン x 1 • RS232 制御 x 1
色	10 億 7340 万色
スキャン速度	• 水平スキャン速度: 15.375 ~ 91.146 KHz • 垂直スキャン速度: 24 ~ 85 Hz (3D 機能の場合 120 Hz)
スピーカー	10W x 2
消費電力	通常モード (標準) • 530W ±15% @110Vac • 520W ±15% @220Vac エコモード (標準) • 285W ±15% @110Vac • 280W ±15% @220Vac
電力要件	AC 100 ~ 240V ±10%、50/60Hz
入力電流	6.5A

追加情報

光学	説明
取り付け方向	フロント、リア、天井、リア - 上部
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	1.6x レンズモデル: • 足を除く: 486 x 432.5 x 176 mm (19.1 x 17.0 x 6.9 インチ) • 足を含む: 486 x 432.5 x 185.5 mm (19.1 x 17.0 x 7.3 インチ) 1.15x レンズモデル: • 足を除く: 486 x 427.5 x 176 mm (19.1 x 16.8 x 6.9 インチ) • 足を含む: 486 x 427.5 x 185.5 mm (19.1 x 16.8 x 7.3 インチ)
重さ	• 1.6x レンズモデル: 13.5 Kg ± 0.3 Kg (29.76 ± 0.66 ポンド) • 1.15x レンズモデル: 13.2 Kg ± 0.3 Kg (29.10 ± 0.66 ポンド)
環境	5 ~ 40℃、10% ~ 85% 湿度 (結露なし) で動作

注: 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

追加情報

RS232プロトコル機能リスト

通信速度: 115200

データビット: 8

パリティ: なし

停止ビット: 1

フロー制御: なし

UART16550 FIFO: 無効化

■ Write Command

~	X	X	X	X	X		n	CR
Lead Code	Projector ID		Command			space	variable	carriage return
Prefix	00~99 (Default: 00)		000~999				0~9999	suffix

Pass:

P

Fail:

F

■ Read Command

~	X	X	X	X	X		n	CR
Lead Code	Projector ID		Command			space	variable	carriage return
Prefix	00~99 (Default: 00)		000~999				0~9999	suffix

Response Format

Pass:

O

k

n

Variable

 Fail:

F

■ System Automatically Send

I	N	F	O	n
				Variable

注: すべてのASCIIコマンドの後には<CR>が付きます。0Dは、ASCIIコードでの<CR>に対するHEXコードです。

追加情報

						Write Command			Read Command			
Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	Command		Set Para.	Command		Pass	
						CMD	Value		CMD	CMD Value		
Image	Picture Mode	[None]							XX123	1		O k 0
		Vivid					XX020	16	XX123	1		O k 16
		HDR					XX020	21	XX123	1		O k 21
		HLG					XX020	25	XX123	1		O k 25
		Cinema					XX020	3	XX123	1		O k 3
		sRGB					XX020	4	XX123	1		O k 4
		Bright					XX020	2	XX123	1		O k 2
		DICOM SIM.					XX020	13	XX123	1		O k 10
		Blending					XX020	19	XX123	1		O k 19
		3D					XX020	9	XX123	1		O k 9
	Dynamic Range	High Frame Rate				XX020	18	XX123	1		O k 18	
		User				XX020	5	XX123	1		O k 5	
		HDR	Off			XX060	0	XX091	1		O k 0	
		HDR Brightness	Auto			XX060	1	XX091	1		O k 1	
	Brightness	0 ~ 100	0 ~ 10			XX021	0~100	XX125	1		O k 0~100	
		Contrast	0 ~ 100			XX022	0~100	XX126	1		O k 0~100	
		Sharpness	1 ~ 15			XX023	1~15					
		Gamma				XX035	1					
	Gamma	Film				XX035	3					
		Graphics				XX035	5					
		1.8				XX035	6					
		2.0				XX035	7					
		2.2				XX035	12					
		2.4				XX035	8					
		2.6				XX035	21					
		Vivid				XX035	9					
		3D				XX035	10					
		Blackboard				XX035	11					
	Dynamic Contrast	HDR	Off			XX191	0					
		Dynamic Black	On			XX191	1					
		Speed	1 ~ 160			XX253	1~160					
		Strength	0 ~ 3			XX254	0~3					
		Level	50% ~ 100%			XX255	50~100					
		Extreme Black	Off			XX218	0					
		AV Mute Timer	On			XX218	1					
		Black Signal Level	0.0s ~ 10.0s			XX256	0~20					
		Color	0 ~ 100			XX257	0~5					
		Time	0 ~ 100			XX044	0~100	XX292	1		O k 0~100	
	Color Settings	BrilliantColor**	0 ~ 100			XX034	1~10	XX094	1		O k 0~10	
		Color Temperature	Warm			XX036	4	XX128	1		O k 3	
			Standard			XX036	1	XX128	1		O k 0	
			Cool			XX036	2	XX128	1		O k 1	
			Cold			XX036	3	XX128	1		O k 2	
			None	Blue	0 ~ 254	XX027	0~254	XX091	1		O k 0~254	
			Red	Saturation	0 ~ 254	XX033	0~254	XX091	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX039	0~254	XX091	3		O k 0~254	
				Reset								
			Green	Blue	0 ~ 254	XX028	0~254	XX092	1		O k 0~254	
	Color Matching			Saturation	0 ~ 254	XX034	0~254	XX092	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX040	0~254	XX092	3		O k 0~254	
				Reset								
			Blue	Blue	0 ~ 254	XX029	0~254	XX093	1		O k 0~254	
				Saturation	0 ~ 254	XX035	0~254	XX093	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX041	0~254	XX093	3		O k 0~254	
				Reset								
			Cyan	Blue	0 ~ 254	XX030	0~254	XX094	1		O k 0~254	
				Saturation	0 ~ 254	XX036	0~254	XX094	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX042	0~254	XX094	3		O k 0~254	
	Color Matching			Reset								
			Magenta	Blue	0 ~ 254	XX032	0~254	XX095	1		O k 0~254	
				Saturation	0 ~ 254	XX038	0~254	XX095	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX044	0~254	XX095	3		O k 0~254	
				Reset								
			Yellow	Blue	0 ~ 254	XX031	0~254	XX096	1		O k 0~254	
				Saturation	0 ~ 254	XX037	0~254	XX096	2		O k 0~254	
				Luminance	0 ~ 254	XX043	0~254	XX096	3		O k 0~254	
				Reset								
			White	Red	0 ~ 254	XX045	0~254	XX097	1		O k 0~254	
			Green	0 ~ 254	XX046	0~254	XX097	2		O k 0~254		
			Blue	0 ~ 254	XX047	0~254	XX097	3		O k 0~254		
			Reset									

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

						Write Command			Read Command							
Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	Command			Command		Pass					
						CMD	Value	Set Para.	CMD	CMD Value						
Image	Color Settings	White Balance	Reset All (CU Only)			*XX215		1								
			Red Gain	0 ~ 100		*XX24		0~100	*XX498	1		O	K	0~100		
			Green Gain	0 ~ 100		*XX25		0~100	*XX498	2		O	K	0~100		
			Blue Gain	0 ~ 100		*XX26		0~100	*XX498	3		O	K	0~100		
			Red Offset	0 ~ 100		*XX27		0~100	*XX499	1		O	K	0~100		
			Green Offset	0 ~ 100		*XX28		0~100	*XX499	2		O	K	0~100		
			Blue Offset	0 ~ 100		*XX29		0~100	*XX499	3		O	K	0~100		
			Auto			*XX37		1		*XX295	1		O	K	1	
		Color Space (HDMI Input)	RGB (D-255)			*XX37		2		*XX295	1		O	K	2	
			RGB (16-235)			*XX37		4		*XX295	1		O	K	4	
			YUV			*XX37		3		*XX295	1		O	K	3	
			Off			*XX506		0		*XX296	1		O	K	0	
	Wall Color	BlackBoard			*XX506		1		*XX296	1		O	K	1		
		Light Yellow			*XX506		7		*XX296	1		O	K	7		
		Light Green			*XX506		3		*XX296	1		O	K	3		
		Light Blue			*XX506		4		*XX296	1		O	K	4		
		Pink			*XX506		5		*XX296	1		O	K	5		
		Gray			*XX506		6		*XX296	1		O	K	6		
		3D Setup	3D Mode	Off			*XX230		0		*XX297	1		O	K	0
				Auto			*XX230		4		*XX297	1		O	K	4
	3D Sync Type			DLP-Link		*XX230		1		*XX298	1		O	K	1	
	3D Sync		3D Sync		*XX230		3		*XX298	1		O	K	3		
	3D Format		Frame Packing			*XX405		0								
			SBS			*XX405		7								
			Top and Bottom			*XX405		2								
			Frame Sequential			*XX405		3								
			Off			*XX231		1								
	3D Sync Invert		On			*XX231		0								
			To Emitter			*XX232		0								
			To Next Projector			*XX232		1								
	3D Sync Out		Off			*XX234		1								
			Reset													
	Reset															
Display	Light Source Settings	Light Source Mode	Normal			*XX509		1								
			Eco Mode			*XX110		1		*XX241	1		O	K	1	
			Constant Luminance			*XX110		2		*XX241	1		O	K	2	
			Constant Power			*XX110		6		*XX241	1		O	K	6	
			Brightness Level	10%~100%		*XX245		10~100		*XX381	1		O	K	10~100	
	Gaming Mode	On	Off			*XX220		0		*XX133	1		O	K	0	
			k-3			*XX60		1		*XX127	1		O	K	1	
	Aspect Ratio	Auto	16:9			*XX60		2		*XX127	1		O	K	2	
			21:9			*XX60		16		*XX127	1		O	K	16	
			LUX			*XX60		5		*XX127	1		O	K	5	
			Auto			*XX60		7		*XX127	1		O	K	7	
			Native			*XX60		6		*XX127	1		O	K	6	
	Digital Zoom	80 ~ 180	Horizontal	0 ~ 100		*XX115		80~180		*XX543	9		O	K	80~180	
			Vertical	0 ~ 100		*XX63		0~100		*XX543	1		O	K	0~100	
	Image Shift	V Keystone	0 ~ 40			*XX64		0~100		*XX543	2		O	K	0~100	
			0 ~ 40			*XX66		0~40		*XX543	3		O	K	0~40	
	H Keystone	0 ~ 40	0 ~ 40			*XX65		0~40		*XX543	4		O	K	0~40	
			0 ~ 40			*XX59		1		*XX58	1		O	K	0~1152	
	Geometric Correction	4-Corner	Top Left	right (0 ~ 1152)	0		*XX59		2		*XX58	1		O	K	0~1152
				left (0 ~ 1152)	0		*XX59		3		*XX58	2		O	K	0~648
				up (0 ~ 648)	0		*XX59		4		*XX58	2		O	K	0~648
				down (0 ~ 648)	0		*XX59		5		*XX58	3		O	K	2688~3839
				right (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		6		*XX58	3		O	K	2688~3839
			Top Right	left (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		7		*XX58	4		O	K	0~648
				up (0 ~ 648)	0		*XX59		8		*XX58	4		O	K	0~648
				down (0 ~ 648)	0		*XX59		9		*XX58	5		O	K	0~1152
				right (0 ~ 1152)	0		*XX59		10		*XX58	5		O	K	0~1152
				left (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		11		*XX58	6		O	K	1512~2159
		Bottom Left	down (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		12		*XX58	6		O	K	1512~2159	
			right (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		13		*XX58	7		O	K	2688~3839	
			left (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		14		*XX58	7		O	K	2688~3839	
			up (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		15		*XX58	8		O	K	1512~2159	
			down (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		16		*XX58	8		O	K	1512~2159	
		Bottom Right	right (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		17		*XX58	9		O	K	2688~3839	
			left (2688 ~ 3839)	3839		*XX59		18		*XX58	9		O	K	2688~3839	
			up (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		19		*XX58	9		O	K	1512~2159	
			down (1512 ~ 2159)	2159		*XX59		20		*XX58	9		O	K	1512~2159	
			Off			*XX142		0		*XX380	1		O	K	0	
	Warping Adjustment	On	(Adjust Pattern)			*XX142		3		*XX380	1		O	K	3	
			Green			*XX143		1		*XX379	1		O	K	1	
			Magenta			*XX143		2		*XX379	1		O	K	2	
			Red			*XX143		3		*XX379	1		O	K	3	
			Cyan			*XX143		4		*XX379	1		O	K	4	
	Grid Color	Reset				*XX561		1								

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

						Write Command			Read Command						
						Command				Command					
Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	CMD	Sub	Set Para.	Sub CMD	CMD Value	Pass				
	Edge Mask	0~10				*X061		0~10	*X078	1		O	K	0~10	
	Freeze Screen (CU Only)	Unfreeze				*X064		0	*X077	1		O	K	0	
		Freeze				*X064		1	*X077	1		O	K	1	
	Reset					*X0173		1							
	Test Pattern	Off				*X0195		0							
		Green Grid				*X0195		3							
		Magenta Grid				*X0195		4							
		White Grid				*X0195		1							
		White				*X0195		2							
		Black				*X0195		11							
Red					*X0195		5								
Green					*X0195		6								
Blue					*X0195		7								
Yellow					*X0195		8								
Magenta					*X0195		9								
Cyan					*X0195		10								
ANZI Contrast 4x4					*X0195		14								
Color bar					*X0195		13								
IR Full screen					*X0195		16								
Projection Orientation	Ceiling	Auto			*X0523		3		*X0370	1		O	K	3	
	On	Off			*X0523		1		*X0370	1		O	K	1	
	Off	On			*X0523		0		*X0370	1		O	K	0	
	Rear	On			*X0524		1		*X0371	1		O	K	1	
Language	English				*X070		1		*X0299	1		O	K	1	
	Deutsch				*X070		2		*X0299	1		O	K	2	
	Francais				*X070		3		*X0299	1		O	K	3	
	Italiano				*X070		4		*X0299	1		O	K	4	
	Español				*X070		5		*X0299	1		O	K	5	
	Portugals				*X070		6		*X0299	1		O	K	6	
	Polski				*X070		7		*X0299	1		O	K	7	
	Nederlands				*X070		8		*X0299	1		O	K	8	
	Norsk				*X070		10		*X0299	1		O	K	10	
	繁體中文				*X070		13		*X0299	1		O	K	13	
	简体中文				*X070		14		*X0299	1		O	K	14	
	日本語				*X070		15		*X0299	1		O	K	15	
	한국어				*X070		16		*X0299	1		O	K	16	
	Русский				*X070		17		*X0299	1		O	K	17	
	Magyar				*X070		18		*X0299	1		O	K	18	
	עברית				*X070		21		*X0299	1		O	K	21	
	Menu Settings	Menu Location	Top Left			*X072		1							
			Top Right			*X072		2							
Center					*X072		3								
Bottom Left					*X072		4								
Bottom Right					*X072		5								
Menu Timer		Off			*X0515		0		*X0382	1		O	K	0	
		1s			*X0515		1		*X0382	1		O	K	1	
		10s			*X0515		3		*X0382	1		O	K	3	
		30s			*X0515		7		*X0382	1		O	K	7	
		60s			*X0515		5		*X0382	1		O	K	5	
Information Hide	Off			*X0102		0		*X0383	1		O	K	0		
	On			*X0102		1		*X0383	1		O	K	1		
High Altitude	Off			*X0101		0		*X0150	22		O	K	0		
	On			*X0101		1		*X0150	22		O	K	1		
Lens Settings	Focus	+			*X0308		1								
		-			*X0308		2								
	Zoom	*			*X0307		1								
					*X0307		2								
	Lens Function	Lock			*X0495		1		*X0545	4		O	K	0	
		Unlock			*X0495		2		*X0545	4		O	K	1	
	Lens Shift	Up			*X084		3								
		Down			*X084		4								
		Left			*X084		5								
		Right			*X084		6								
	Lens Calibration				*X0525		1								
		Save Memory	Memory 1 ~ Memory 5		*X0360		1~5								
Lens Shift Memory	Apply Memory	Memory 1 ~ Memory 5		*X0359		1~5		*X0384	1		O	K	1~5		
	Clear Memory			*X0361		1									
Reset				*X0176		1									
	Schedule (CU Only)	Date and Time							*X0243	1		O	K	YYYYMMDDhhmm (2012107051750)	
Schedule Mode		Off			*X0284		0	*X0244	1		O	K	0		
		On			*X0284		1	*X0244	1		O	K	1		
View Today		Monday / Tuesday / Wednesday / Thursday / Friday / Saturday / Sunday						*X0243	2		O	K	d=1~7:Monday d=3~Wednesday d=4~Thursday d=5~Friday d=6~Saturday d=7~Sunday		
Power Settings	Reset Schedule				*X0284		9								
	Direct Power On	Off			*X0105		0	*X0385	1		O	K	0		
		On			*X0105		1	*X0385	1		O	K	1		
	Signal Power On	Off			*X0113		0	*X0385	2		O	K	0		
		On			*X0113		1	*X0385	2		O	K	1		
	Auto Power Off (min.)	0, 2 ~ 180			*X0106		0~180	*X0387	1		O	K	0~180		
	Sleep Timer (min.)	0 ~ 360			*X0107		0~360	*X0388	1		O	K	0~360		
	Power Mode (Standby)	Eco			*X0114		0	*X0150	16		O	K	0		
		Active			*X0114		1	*X0150	16		O	K	1		
	12V Trigger	Communication			*X0114		3	*X0150	16		O	K	3		
Off				*X0152		0	*X0389	1		O	K	0			
CMS	On			*X0152		1	*X0389	1		O	K	1			
	Reset			*X0177		1									
Shutter	Startup	Shutter Off			*X0269		0	*X0247	1		O	K	4~0 without bind act1: Binded		
		Shutter On			*X0269		1	*X0390	1		O	K	1		
Security	Security	Off			*X078		0~mmn	*X0391	1		O	K	0		
		On			*X078		1~mmn	*X0391	1		O	K	1		
	Security Timer	Month	0 ~ 35		*X0537		00~25	*X0544	1		O	K	00~35		
		Day	0 ~ 29		*X0538		00~29	*X0544	2		O	K	00~29		
		Hour	0 ~ 23		*X0539		00~23	*X0544	3		O	K	00~23		
	Change Password				*X077		*MMDDHH								
					*X0406		*****								

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

						Write Command			Read Command					
						Command			Command					
Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	CMD	Unit	Set Para.	CMD	CMD Value	Pass			
Device Setup	Keypad Lock	Off				*XX353		0	*XX392	1		O	K	0
		On				*XX353		1	*XX392	1		O	K	1
	Keypad LED Settings	Off				*XX362		0	*XX393	1		O	K	0
		On				*XX362		1	*XX393	1		O	K	1
	Startup Logo	Change Logo	Default			*XX382		1	*XX395	1		O	K	1
			Neutral			*XX382		3	*XX395	1		O	K	3
	Background Color	None				*XX104		0	*XX396	1		O	K	0
		Blue				*XX104		1	*XX396	1		O	K	1
		Red				*XX104		3	*XX396	1		O	K	3
		Green				*XX104		4	*XX396	1		O	K	4
		Grey				*XX104		6	*XX396	1		O	K	6
		White				*XX104		5	*XX396	1		O	K	5
		Logo				*XX104		7	*XX396	1		O	K	7
	User Data	Save all settings	Memory 1 ~ Memory 5			*XX258		1~5						
		Load all settings	Memory 1 ~ Memory 5			*XX259		1~5				O	K	1~5
	System Update	Auto	Off			*XX168		0	*XX158	1		O	K	0
			On			*XX168		1	*XX158	1		O	K	1
		Auto Download	Off			*XX168		3	*XX198	1		O	K	0
			On			*XX168		4	*XX198	1		O	K	1
		Update				*XX168		9						
	Device Reset	Reset DSD				*XX546		1						
		Reset All Settings				*XX112		1						
		Reset Selective	Image			*XX509		1						
			Display			*XX173		1						
			Setup			*XX179		1						
			Input			*XX176		1						
			Audio			*XX180		1						
			Communication			*XX181		1						
Input Setup	Auto Source	Off				*XX563		0	*XX372	1		O	K	0
		On				*XX563		1	*XX372	1		O	K	1
	Quick Resync	Off				*XX315		0	*XX373	1		O	K	0
		On				*XX315		1	*XX373	1		O	K	1
	Active Inputs	(None)							*XX221	1		O	K	0
		HDMI 1				*XX212		1	*XX221	1		O	K	1
	EDID Settings	HDMI 2				*XX212		15	*XX221	1		O	K	15
		HDBaseT				*XX212		21	*XX221	1		O	K	21
		HDMI 1 EDID	1,4			*XX236		1	*XX374	1		O	K	1
		HDMI 2 EDID	1,4			*XX236		2	*XX374	1		O	K	2
		HDBaseT EDID	1,4			*XX237		1	*XX375	1		O	K	1
	HDMI Out	HDMI 1				*XX237		2	*XX375	1		O	K	2
		HDMI 2				*XX238		1	*XX376	1		O	K	1
	Reset					*XX238		2	*XX376	1		O	K	2
		Volume	0~10			*XX309		5						
Audio	Mute	Off				*XX309		6						
		On				*XX178		1	*XX120	1		O	K	0~10
	Audio Output	Auto				*XX03		0	*XX356	1		O	K	0
		Internal Speaker				*XX03		1	*XX356	1		O	K	1
		Line Out				*XX510		3	*XX399	1		O	K	3
	Reset					*XX510		4	*XX399	1		O	K	4
						*XX510		5	*XX399	1		O	K	5
Communication	Device ID	0~99				*XX180		1						
		Front	Off			*XX279		00~99	*XX558	1		O	K	00~99
	IR Function	On				*XX11		4	*XX542	1		O	K	0
		Tip	Off			*XX11		5	*XX542	1		O	K	1
		HDBaseT	On			*XX11		6	*XX542	2		O	K	0
			Off			*XX11		7	*XX542	2		O	K	1
			On			*XX11		10	*XX542	3		O	K	0
	Remote Settings	Remote Code	0~99			*XX11		9	*XX542	3		O	K	1
		Quick Switch Code	0~99			*XX350		00~99	*XX138	1		O	K	0~99
			Off			*XX314		0	*XX138	3		O	K	0
			1~9			*XX314		1~9	*XX138	3		O	K	1~9

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

						Write Command		Read Command					
						Command		Command					
Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value	CMD	Set Para.	CMD	Cmd Value	Pass			
Communication	Remote Settings	User 1	HDMI 1			*X0117	8	*X0394	1	0 k 16			
			HDMI 2			*X0117	9	*X0394	1	0 k 9			
			Color Matching			*X0117	13	*X0394	1	0 k 13			
			Color Temperature			*X0117	4	*X0394	1	0 k 4			
			Projection Orientation			*X0117	14	*X0394	1	0 k 14			
			Light Source Mode			*X0117	15	*X0394	1	0 k 15			
			Freeze Screen			*X0117	17	*X0394	1	0 k 17			
			Network Setup			*X0117	20	*X0394	1	0 k 20			
			Reset Selective			*X0117	21	*X0394	1	0 k 21			
			User 2	HDMI 1			*X0118	8	*X0394	2	0 k 8		
		HDMI 2				*X0118	9	*X0394	2	0 k 9			
		Color Matching				*X0118	13	*X0394	2	0 k 13			
		Color Temperature				*X0118	4	*X0394	2	0 k 4			
		Projection Orientation				*X0118	14	*X0394	2	0 k 14			
		Light Source Mode				*X0118	15	*X0394	2	0 k 15			
		Freeze Screen				*X0118	17	*X0394	2	0 k 17			
		Network Setup				*X0118	20	*X0394	2	0 k 20			
		Reset Selective				*X0118	21	*X0394	2	0 k 21			
		LAN		RJ-45			*X0460	1	*X0386	1	0 k 1		
			HDBaseT			*X0460	2	*X0386	1	0 k 2			
			Network Status	(read only) Connected				*X087	1	0 k 1			
			Network Status	(read only) Disconnected									
			MAC Address	(read only)				*X0555	1	0 k 1			
			DHCP	Off			*X0461	0	*X0150	17	0 k 10		
			DHCP	On			*X0461	1	*X0150	17	0 k 1		
			IP Address	*****						0 k 1			
			Subnet Mask	*****						0 k 1			
			Gateway	*****						0 k 1			
		Control	DNS 1	DNS 1	*****					*X087	5	0 k 1	
				DNS 2	*****						*X087	6	0 k 1
	DNS 2			*****						*X087	7	0 k 1	
	Apply						*X0462	9					
	Reset						*X0462	1					
	Crestron			Crestron	Off			*X0454	0		*X0441	1	0 k 10
				Crestron	On			*X0454	1		*X0441	1	0 k 1
				IP Address	*****	1 ~ 999.999.999.999		*X0465	1 ~ 999.999.999.999		*X0441	2	0 k 1
				IPD	0 ~ 255			*X0465	1 ~ 999		*X0441	3	0 k 1
				Port	0 ~ 65535	1 ~ 999999		*X0467	1 ~ 999999		*X0441	4	0 k 1
			Crestron Setup Apply				*X0454	9					
			PI Link	Off			*X0456	0		*X0440	2	0 k 10	
			PI Link	On			*X0456	1		*X0440	2	0 k 1	
			Extrom	Off			*X0455	0		*X0442	1	0 k 10	
			Extrom	On			*X0455	1		*X0442	1	0 k 1	
	AMX		AMX	Off			*X0457	0		*X0444	1	0 k 10	
			AMX	On			*X0457	1		*X0444	1	0 k 1	
			Teinert	Off			*X0458	0		*X0445	1	0 k 10	
			Teinert	On			*X0458	1		*X0445	1	0 k 1	
			HTTP	Off			*X0459	0		*X0446	1	0 k 10	
			HTTP	On			*X0459	1		*X0446	1	0 k 1	
			Baud Rate	1600							*X0153	1	0 k 1600
				19200							*X0153	1	0 k 19200
				16000							*X0153	1	0 k 16000
				57600							*X0153	1	0 k 57600
	115200									*X0153	1	0 k 115200	
	Reset												
	Information			Regulatory				*X1181	1				
				Serial Number							*X0151	3	0 k 1
				Source Info.	Source							*X0353	1
		Resolution									*X0150	3	0 k 1
		Signal Format								*X0150	4	0 k 1	
		Pixel Clock								*X0150	5	0 k 1	
		Refresh Rate								*X0150	19	0 k 1	
		Color Bit Depth								*X0150	6	0 k 1	
		Color Gamut								*X0156	1	0 k 1	
		Color Space								*X0156	3	0 k 1	
	Picture Mode	a=1 Auto								*X0295	1	0 k 1	
		a=2 RGB (I, RGB (D-255)*											
		a=3 Vivid											
		a=4 RGB(16 - 235)*											
		a=5 Rec709											
		a=1 Presentation											
		a=2 Bright											
		a=3 Cinema											
		a=4 sRGB(Reference/Standard)											
		a=5 User 1											
	Light Source Mode	a=6 User 2 / 3D User											
		a=9 3D											
		a=10 DICOM SIM											
		a=14 Vivid (Photo)											
		a=19 Blending											
		a=21 HDR											
		Device ID											
		Remote Code											
		System Status	Standby Mode										
			Projection Hours										
	Total Hours												
	Normal												
	Eco Mode												
	Custom Power												
	Ambient Temp.												
	System Temp.												
	Control		Crestron										
			Extrom										
		PI Link											
		AMX											
		Teinert											
		HTTP											
		LAN	LAN Interface										
			MAC Address										
			Network Status										
DHCP													
IP Address													
Subnet Mask													
Gateway													
DNS 1													
DNS 2													
FW Version	Main Version												
	MCU Version												
	A-MCU Version												
	LAN Version												
	Formatter Version												
	HDBaseT Version												

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	n value
---------	---------	---------	---------	---------	---------

When projector in standby, RS232 have to support

Power Off				
Power On				
Power On with password				
Information	Info String			
Light Sensor Hours				

Other Items

[illegible]

Remote Control Simulation

[illegible]

Write Command						Read Command					
Command						Command					
CMD	Size		Set Para.			CMD	CMD Value			Pass	
-XXO0			0			-XXI28	1		O	k	0
-XXO0			1			-XXI28	1		O	k	1
-XXO0			1 "min"								
						-XXI50	1		O	k	abbbbbbcsdddee (Note*)
											ok (means i have dialed)

"X000	0	"X0124	1	O k l 0
"X000	1	"X0124	1	O k l 1
"X000	1 "nnnn			
"X001	1			
"X002	0	"X0355	1	O k l 0
"X002	1	"X0355	1	O k l 1
"X003	0	"X0356	1	O k l 0
"X003	1	"X0356	1	O k l 1
"X004	0	"X0357	1	O k l 0
"X004	1	"X0357	1	O k l 1
"X0232	0			
"X0232	1			
		"X0130	1	O k l 0
		"X0130	1	O k l 1
				N F O 0
				N F O 1
				N F O 2
				N F O 3
				N F O 7
				N F O 9
				N F O 12
				N F O 14
				N F O 15
				N F O 16
				N F O 17
				N F O 18
				N F O 21
				N F O 22
				N F O 23
				N F O 34
				N F O 36
				N F O 27
				N F O 28
		"X0155	1	O k l 1
		"X0155	1	O k l 2
		"X0155	1	O k l 3
		"X0159	1	O k l 1
		"X0159	1	O k l 2
		"X0159	1	O k l 3
		"X0149	1	O k l 1
		"X0151	1	O k l 5
"X0239	1 "nnnn	"X0229	1	O k l 0
"X0239	2 "nnnn	"X0229	1	O k l 1
		"X0151	3	O k DAZRGZT DAZRGGZTSY
		"X0122	1	O k jennnenn (Software Version)
		"X0157	1	O k jennnenn (LAN FW version)
		"X0151	0	O k 0000-9999
		"X0151	1	O k 0000-9999
		"X0151	2	O k 0000-9999
		"X0151	3	O k 0000-9999
		"X0151	4	O k 0000-9999
		"X0151	5	O k 0000-9999
		"X0151	6	O k 0000-9999
		"X0151	7	O k 0000-9999
		"X0152	1	O k 0000-9999
		"X0150	1	O k abbbbbcctdddee (Note*1)
		"X0150	2	O k imm_nn [e.g. Ok1520x1080]
		"X0150	3	O k imm_nn [e.g. Ok1510M]
		"X0150	4	O k imm_nn [e.g. Ok1520x1080]
		"X0150	5	O k imm_nn
		"X0150	6	O k imm_nn
		"X0150	7	O k imm_nn
		"X0150	8	O k imm_nn
		"X0150	15	O k imm_nn
		"X0150	16	O k l
		"X0150	16	O k l 0
		"X0150	16	O k l 3
		"X0150	17	O k 0
		"X0150	17	O k 1
		"X0150	18	O k imm_nn [e.g. Ok48]
		"X0150	19	O k imm_nn [e.g. Ok60Hz]
"X0100	0			
"X0100	1			
"X0210	nm..n (50 characters)			
"X0528	0000-9999	"X0530	1	O k 0000-9999
"X0530=0000		"X0531	1	O k 0000-9999

[illegible]

注: 一部のコマンドはサポートされていません。モデルによって異なります。

追加情報

Power		Light Source Life					Input Source		Firmware Version				Display Mode	
a		b	b	b	b	b	c	c	d	d	d	d	e	e
a=0 Power Off		Light Source Life = nnnn Calucalte by each mode formula					cc=00 None cc=01 DVI cc=02 VGA1 cc=03 VGA2 cc=04 S-Video cc=05 Video cc=06 BNC cc=07 HDMI 1 cc=08 HDMI 2 cc=09 Wireless cc=10 Compent cc=11 Flash drive cc=12 Network Display(Presenter) cc=13 USB Display cc=14 HDMI 3 cc=15 DisplayPort cc=16 HDBaseT cc=17 Multimedia cc=18 Android cc=19 Slot in PC cc=20 HDMI Front cc=21 USB Type C1 cc=22 3G-SDI cc=23 3G-SDI 2 cc=24 HDMI 4 cc=25 USB Type C2		# # # #				ee=00 None ee=01 Presentation (Old: Cinema) ee=02 Bright ee=03 Cinema (Old: Movie/Photo) ee=04 sRGB\Reference\Standard ee=05 User(1) ee=06 User2 ee=07 Blackboard ee=08 Classroom ee=09 3D ee=10 DICOM SIM. ee=11 Film ee=12 Game ee=13 Cinema ee=14 Vivid ee=15 ISF Day ee=16 ISF Night ee=17 ISF 3D ee=18 Blending ee=21 HDR ee=22 HDR SIM. ee=23 Super Bright ee=24 (Alexa auto check 2D/3D User) ee=25 HLG	
a=1 Power On														

追加情報

Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

米国

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-996-4794
 services@optoma.com

日本

<https://jp.optoma.com/>

台湾

<https://www.optoma.com/tw/>

カナダ

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-996-4794
 services@optoma.com

中国

Room 2001, 20F, Building 4,
No.1398 Kaixuan Road,
Changning District
Shanghai, 200052, China

 +86-21-62947376
 +86-21-62947375
www.optoma.com.cn

中南米およびメキシコ

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-996-4794
 services@optoma.com

オーストラリア

<https://www.optoma.com/au/>

ヨーロッパ

1 Bourne End Mills
Hemel Hempstead
Hertfordshire
HP1 2UJ
United Kingdom
www.optoma.eu
サービスダイヤル: +44 (0)1923 691865

 +44 (0) 1923 691 800
 +44 (0) 1923 691 888
 service@tsc-europe.com

Benelux BV

Optoma Benelux BV
Europalaan 770 D
1363BM Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

 +31 (0) 36 8200 250
 +31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

 +33 1 41 46 12 20
 +33 1 41 46 94 35
 savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro, 36 Of.1C 28529 Rivas
Vaciamadrid, Spain

 +34 91 499 06 06
 +34 91 670 08 32

ドイツ

Optoma Deutschland GmbH
Am Nordpark 3
41069 Mönchengladbach
Deutschland

 +49 (0) 2161 68643 0
 +49 (0) 2161 68643 99
 info@optoma.de

スキャンディナビア

Postboks 9515 Åskollen
Kriveveien 29
Drammen
3036
Norway

 +47 32 98 89 90
 +47 32 98 89 99
 info@optoma.no

韓国

<https://www.optoma.com/kr/>

